令和7年度使用教科用図書選定にかかる **専門調査会調査結果**

【第3採択地区】

~ 目 次 ~

1ページ 語 1 玉 5ページ 書 2 写 9ページ 地 理 3 13 ページ 4 歴 史 22 ページ 5 公 民 28 ページ 地 义 6 30 ページ 数学 7 37 ページ 理 科 8 42 ページ 9 音 楽 44 ページ 10 器 楽 46 ページ 11 美 術 49 ページ 12 保健体育 53 ページ 13 技 術 56 ページ 14 家 庭 59 ページ 15 英 語 65 ページ 道 16 徳

	国語		東書(東京書籍株式会社)
総評		総評	○各学年に「未来への扉」として、社会啓発的な教材の配置が示され、多様性を尊重し、共生や環境、国際理解等、多角的な視点から協働する態度や価値観の育成につながる教材が配置されている点に配慮がみられる。1-③(1年P.220~229)(3年P.214~223) ○「領域別教材一覧」として、各領域における系統性が明確に示されているため、生徒の伝え合う力や思考力を養うよう配慮されている。2-②(2年P.46~47)(3年P.42~43) ○学習の方法や思考ツールの例が示されていることで、生徒が考えを形成する手順がわかりやすく、言語能力や問題解決能力の基盤となる資質を育成することができるよう工夫されている。2-④(1年P.272~281)(2年P.280~285) ○複数の文章や資料を読み比べたり、文章と図表を関連付けたりできる教材が配置され、資料を適切に活用する学びに配慮されている。3-②(1年P.162~171)(3年P.50~61) ○「話し合い」に関する教材が各学年の後半に配置されているが、教科等横断的な学習を意識するためにも前半に配置する配慮が必要である。4-①(2年P.207~211)(3年P.204~208)
	1	安全・安心な教育の 推進	○各学年に「未来への扉」として、社会啓発的な教材の配置が示され、多様性を尊重し、共生や環境、国際理解等、多角的な視点から協働する態度や価値観の育成につながる教材が配置されている点に配慮がみられる。③(1年P.220~229)(3年P.214~223)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○「領域別教材一覧」として、各領域における系統性が明確に示されているため、生徒の伝え合う力や思考力を養うよう配慮されている。②(2年 P.46~47)(3年 P.42~43) ○学習の方法や思考ツールの例が示されていることで、生徒が考えを形成する手順がわかりやすく、言語能力や問題解決能力の基盤となる資質を育成することができるよう工夫されている。④(1年 P.272~281)(2年 P.280~285)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○複数の文章や資料を読み比べたり、文章と図表を関連付けたりできる教材が配置され、資料を適切に活用する学びに配慮されている。②(1年P.162~171)(3年P.50~61)
	4	構成上の工夫	○「てびき」のページに2次元コードが配置されている点において、工夫がみられる。②(1年P.22~25)(2年P.24)○5行ごとの行番号以外に「・」を配置することで、行番号を数えやすくするUDの工夫がみられる。③(1年P.16~21)(3年P.16~18)
特に工夫	1	安全・安心な教育の 推進	○本文において新出漢字にルビを付しており漢字を学びたい生徒の学習 意欲について配慮を要する。①(1年P.16~21)(3年P.16~18)○韻文が散りばめられていて、知識の定着が図りにくいため、生徒の学習 意欲を喚起するための配慮を要する。②(2年P.20~27)(2年P.31)
天・配慮を	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
要する点	4	構成上の工夫	○「話し合い」に関する教材が各学年の後半に配置されているが、教科等 横断的な学習を意識するためにも前半に配置する配慮が必要である。① (2年 P. 207~211) (3年 P. 204~208)

	国語		三省堂(株式会社三省堂)
	総評		○多様性や他者を尊重したコミュニケーション・協働にとって不可欠な「話し合いのこつ」が具体的に示されており、3 学年にわたって系統的に学べるよう工夫されている。1 - ③ (1年 P. 39) (3年 P. 49) ○防災に関するデータや文章での学習を通して学んだり、地域の魅力を振り返ったりしたことをアウトプットする学習活動への工夫がみられる。2 - ② (1年 P. 146~157) (3年 P. 112~115) ○「読み方を学ぼう」では、単元の学習活動から読解の汎用的な方略を学べるよう配置されているため、読解力の基盤となる資質・能力を育成できるよう配慮されている。2 - ④ (1年 P. 184) (3年 P. 190) ○各学年の第6単元の「情報を関係づける」では、各種資料と関連させた具体的な活用例が示され、資料を適切に活用する力を養うための工夫がある。3 - ② (2年 P. 146~P. 160) (3年 P. 150~160) ○「話す・聞く」教材の末尾に配置された「生かそう」では、教科等横断的な学びや生活における具体的な活用例が示されており、構成において工夫がある。4 - ① (1年 P. 113) (2年 P. 109)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○興味・関心に応じた自主的・自発的な学習を促すよう、「思考の方法」が汎用性のある具体的な教材に即して示されており、活用から定着へとつながるよう工夫されている。① (1年P.16~20) (2年P.16~20) ○デジタルの読書素材は発達や習熟に応じて配置されており、発展的および補充的な学習ができるよう配慮されている。② (1年P.244~249) (2年P.256~261) ○多様性や他者を尊重したコミュニケーション・協働にとって不可欠な「話し合いのこつ」が具体的に示されており、3学年にわたって系統的に学べるよう工夫されている。③ (1年P.39) (3年P.49)
優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○防災に関するデータや文章での学習を通して学んだり、地域の魅力を振り返ったりしたことをアウトプットする学習活動への工夫がみられる。②(1年P.146~157)(3年P.112~115) ○「読み方を学ぼう」では、単元の学習活動から読解の汎用的な方略を学べるよう配置されているため、読解力の基盤となる資質・能力を育成できるよう配慮されている。④(1年P.184)(3年P.190)
点 	3	学びを支える教育環 境の実現	○各学年の第6単元の「情報を関係づける」では、各種資料と関連させた 具体的な活用例が示され、資料を適切に活用する力を養うための工夫が ある。②(2年 P. 146~P. 160)(3年 P. 150~160)
	4	構成上の工夫	○「話す・聞く」教材の末尾に配置された「生かそう」では、教科等横断的な学びや生活における具体的な活用例が示されており、構成において工夫がある。①(1年 P. 113)(2年 P. 109)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工 夫	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○特になし
・配慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○資料編に著作権や文章の引用、メモの活用等、簡潔に説明されているが、 学年ごとにステップアップできるような工夫を要する。①(1年P.302 ~303)(3年P.306~307)
要する点	4	構成上の工夫	○特になし

	国語		教出(教育出版株式会社)
## #		総評	○SDGs の目標を手がかりに情報収集するにあたり、情報を集める力・読み取る力をつけるための資料が配置され、持続可能な社会づくりに向けた態度等の育成に配慮されている。1 - ③(2年 P.96~105)(3年 P.222~231) ○「話すこと・聞くこと」の単元において、学習活動の内容が、イラストで補足的に示されていることで、学習者の理解を促すと考えられるため、伝え合う力を高める点で優れている。2 - ②(1年 P.51~53)(3年 P.31) ○文法事項の導入や話し合い活動の例は多様な設定がされており、学びが生活に浸透したり、知識が他教科と結び付いたりするよう工夫されている。4 - ①(2年 P.120)(3年 P.72) ○「学びナビ」は、見通しをもって学習することはできるが、生徒自らが問題発見・解決するための構成になっていないため、工夫を要する。2 - ④(1年 P.90~91)(2年 P.16~17) ○グラフや図表などは「学びのチャレンジ」以外の教材に少ないため、統計資料等を適切に読み取る力の育成に工夫を要する。3 - ②(1年 P.192~204)(2年 P.212~224)
	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs の目標を手がかりに情報収集するにあたり、情報を集める力・読み取る力をつけるための資料が配置され、持続可能な社会づくりに向けた態度等の育成に配慮されている。③ (2年 P.96~105) (3年 P.222~231)
特に優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「話すこと・聞くこと」の単元において、学習活動の内容が、イラストで補足的に示されていることで、学習者の理解を促すと考えられるため、伝え合う力を高める点で優れている。②(1年P.51~53)(3年P.31)
れていっ	3	学びを支える教育環 境の実現	○「書くこと」の課題の提示および学習活動の流れは、ページレイアウトが 1 年から 3 年まで統一されており、体系的に学ぶことができるよう工夫されている。 ③ (1年 P. 45~47) (2年 P. 39~41)
る 点	4	構成上の工夫	 ○文法事項の導入や話し合い活動の例は多様な設定がされており、学びが生活に浸透したり、知識が他教科と結び付いたりするよう工夫されている。①(2年P.120)(3年P.72) ○文字の大きさが適切である。また、5行ごとの行番号以外に「・」を配置することで、行番号を数えやすくするUDの工夫がみられる。③(1年P.17~21)(3年P.24~29)
特に工夫	1	安全・安心な教育の 推進	○本文において新出漢字にルビを付しており、漢字を学びたい生徒の学習意欲について配慮を要する。①(2年P.24)(3年P.16)
へ・配慮	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「学びナビ」は、見通しをもって学習することはできるが、生徒自らが問題発見・解決するための構成になっていないため、工夫を要する。④ (1年P.90~91)(2年P.16~17)
を 要	3	学びを支える教育環 境の実現	○グラフや図表などは「学びのチャレンジ」以外の教材に少ないため、統計資料等を適切に読み取る力の育成に工夫を要する。②(1年 P. 192~204)(2年 P. 212~224)
す る 点	4	構成上の工夫	○資料 2 次元コードが複数配置されているため、コードリーダーの読み取り間違いが起こりやすい。 1 つのページに 1 つの配置にするなどの工夫を要する。②(1 年 P . 80)(3 年 P . 222)

	国語		光村(光村図書出版株式会社)
	総評		 ○SDGs の目標を手がかりに情報収集するにあたり、情報を集める力・読み取る力をつけるための資料が配置され、持続可能な社会づくりに向けた態度等の育成に配慮されている。1 - ③ (2年 P. 76~81) (3年 P. 76~83) ○日常生活にあるような事柄について、多角的な視野を持つことに気付かせる教材が配置されており、思考力を育成するよう配慮されている。2 - ② (1年 P. 46~49) (3年 P. 171~179) ○各種の統計資料や新聞等を読み取る教材が豊富で、生徒が文章と資料を関連付けて読み取るための工夫がある。3 - ② (1年 P. 52~53) (3年 P. 130~135) ○各学年の「学習の見通しをもとう」では、知識と生活を結び付けたり、他教科との関連を意識付けたりする構成となっており、配慮がみられる。4 - ① (1年 P. 6~10) (2年 P. 6~10) ○「学びへの扉」における「知る」「読む」の設定の意図やそれに続く「学びのカギ」の情報においてポイントが明確でないなど、配慮を要する。2 - ④ (1年 P. 28~29) (3年 P. 103)
	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs の目標を手がかりに情報収集するにあたり、情報を集める力・読み取る力をつけるための資料が配置され、持続可能な社会づくりに向けた態度等の育成に配慮されている。③ (2年 P.76~81) (3年 P.76~83)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○日常生活にあるような事柄について、多角的な視野を持つことに気付かせる教材が配置されており、思考力を育成するよう配慮されている。②(1年 P. 46~49)(3年 P. 171~179) ○語彙を豊かにしつつ、自らの心情を的確に表現するための資料として、各学年にわたって「語彙ブック」が配置されており、言葉やその活用について系統的に学べるよう工夫されている。③(1年 P. 267~274)(3年 P. 247~254)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各種の統計資料や新聞等を読み取る教材が豊富で、生徒が文章と資料を 関連付けて読み取るための工夫がある。②(1年P.52~53)(2年P.52 ~53)
	4	構成上の工夫	○各学年の「学習の見通しをもとう」では、知識と生活を結び付けたり、 他教科との関連を意識付けたりする構成となっており、配慮がみられる。①(1年 P.6~10)(2年 P.6~10)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○各教材のはじめに「読む」と「目標」が示されているが、生徒に明確な 違いが理解されにくく、思考に迷いが生じるため、自発的な学習を進め るためには工夫が必要である。① (1年 P. 22) (3年 P. 16)
上夫・一元	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「学びへの扉」における「知る」「読む」の設定の意図やそれに続く「学 びのカギ」の情報においてポイントが明確でないなど、配慮を要する。 ④ (1年P.22~29) (3年P.16~27)
配慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○古文の単語において、原文と現代語訳が併記されていることにより、読み取りにつまずきを覚える生徒がいると考えられる。また、資料の情報量が多く配慮を要する。③ (1年 P. 157) (1年 P. 159~160)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

	書写		東書(東京書籍株式会社)
総評		総評	○「書写活用ブック」では、バリアフリーや地球温暖化など多様性や持続可能な社会づくりに関連した題材が取り上げられており、配慮されている。1-③(書写活用ブック P. 8)(書写活用ブック P. 10) ○各単元に「書写のかぎ」の中で、筆の運び等が具体的に表現されており、筆の力加減や動かす速さを意識しやすくなるよう、工夫されている。2-② (P. 26) (P. 52) ○「生活に広げよう」では、職場体験学習や防災訓練、本のポップに関連した内容が配置されており、地域社会との連携が図られるよう工夫されている。3-④ (P. 39~41) (P. 65~67) ○長い歴史の中での文字の役割を現代のデジタル化に関連付けているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。4-① (P. 16~17) (P. 78~79) ○国語で扱う古典教材や文学作品を視写する箇所が限定的で、言語能力の基礎を定着させるための配慮を要する。2-④ (P. 43) (P. 69)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「書写活用ブック」では、バリアフリーや地球温暖化など多様性や持続可能な社会づくりに関連した題材が取り上げられており、配慮されている。③(書写活用ブック P.8)(書写活用ブック P.10)
特にク	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各単元に「書写のかぎ」の中で、筆の運び等が具体的に表現されており、 筆の力加減や動かす速さを意識しやすくなるよう、工夫されている。② (P. 26) (P. 52)
優れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	 ○お礼状や封筒、願書の書き方など、未来に向けての体験的活動となるよう工夫されている。③ (P. 22~23) (書写活用ブック P. 12) ○「生活に広げよう」では、職場体験学習や防災訓練、本のポップに関連した内容が配置されており、地域社会との連携が図られるよう工夫されている。④ (P. 39~41) (P. 65~67)
, AK	4	構成上の工夫	○長い歴史の中での文字の役割を現代のデジタル化に関連付けているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。① (P. 16~17) (P. 78~79)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
エ夫・	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○国語で扱う古典教材や文学作品を視写する箇所が限定的で、言語能力の 基礎を定着させるための配慮を要する。④ (P.43) (P.69)
配慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
女 する 点	4	構成上の工夫	○毛筆の見本はいくつもあるものの半紙の原寸大の見本がなく、豊かな表現力を育成するのに配慮を要する。③ (P.15) (P.89~92)

		書写	三省堂(株式会社三省堂)
総 評		総評	○楷書、行書を同じページに配置し、どこに気をつけて書けばよいかのポイントが具体的に字形例として示されており、毛筆に加え硬筆による能力も育成する工夫がされている。2-② (P.32~33) (P.36) ○豊かな心や創造性をはぐくめるよう、故人の名言や生徒が親しみやすい現代の歌詞を配置し、言語能力を育成する工夫がある。2-④ (P.74~75) (P.121) ○「四十七都道府県名」の行書でのなぞり書き、「情報誌を作ろう」等、学習したことを家庭や地域社会でも活用・連携できるよう工夫されている。3-④ (P.52~53) (P.64~65) ○「身の回りの文字」では、長い歴史の中での文字の変遷や文字の役割を現代のデジタル化に関連付けているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。4-① (P.30~31) (P.68~71) ○持続可能な社会づくりとして、SDGsについては間接的な記載にとどまっているため理解し難く、工夫が必要である。1-③ (P.70~71)
	1	安全・安心な教育の 推進	○学習の見通しをもつことや次の学びへの意欲が得られるような構成や 国語の教科用図書の教材との繋がりが強いため、生徒が主体的な学びに 促されるよう配慮されている。① (P.28) (P.38~43)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○楷書、行書を同じページに配置し、どこに気をつけて書けばよいかのポイントが具体的に字形例として示されており、毛筆に加え硬筆による能力も育成する工夫がされている。② (P.32~33) (P.36) ○豊かな心や創造性をはぐくめるよう、故人の名言や生徒が親しみやすい現代の歌詞を配置し、言語能力を育成する工夫がある。④ (P.74~75) (P.121)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○「四十七都道府県名」の行書でのなぞり書き、「情報誌を作ろう」等、 学習したことを家庭や地域社会でも活用・連携できるよう工夫されている。④ (P.52~53) (P.64~65)
	4	構成上の工夫	○「身の回りの文字」では、長い歴史の中での文字の変遷や文字の役割を現代のデジタル化に関連付けているため、知識や生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。① (P.30~31) (P.68~71)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会づくりとして、SDG s については間接的な記載にとどまっているため理解し難く、工夫が必要である。③ (P.70~71)
工夫	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
・配慮を	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
要する点	4	構成上の工夫	○毛筆の見本はいくつもあるものの半紙の原寸大の見本が一例のみで、豊かな表現力を育成するのに配慮を要する。③ (P.16~17) (P.105~108)

書写		書写	教出(教育出版株式会社)
総評		総評	 ○持続可能な社会づくりとして、SDGsに関連する目標が明記されており生徒が意識しやすいよう工夫されている。1-③ (P.56) (P.78) ○毛筆の手本の大きさを書初め用紙において実寸大にするなどの工夫がされ、毛筆に加え硬筆による書写の能力の基盤を育成するよう工夫されている。2-② (P.57~60) ○古典教材である「枕草子」、「竹取物語」等の文学作品を視写するなどの工夫が豊富であり、言語能力の基礎を養うよう配慮されている。2-④ (P.30~31) (P.77) ○「『書くこと』の変遷」では、長い歴史の中での文字の役割や変遷を現代のデジタル化に関連付けているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。4-① (P.54~55) (P.61~64) ○「多様な表現による文字」で、扱われている城の石碑や看板が身近でなく、地域社会との連携がしにくく工夫が必要である。3-④ (P.100~103)
 	1	安全・安心な教育の 推進	○学習の見通しをもつことや次の学びへの意欲が得られるような構成や主教材の学習から他の学習への流れがつかみやすい配置になっているため、生徒が主体的な学びに促されるよう配慮されている。① (P.10) (P.30~33) ○持続可能な社会づくりとして、SDGsに関連する目標が明記されており生徒が意識しやすいよう工夫されている。③ (P.56) (P.78)
に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○毛筆の手本の大きさを書初め用紙において実寸大にするなどの工夫がされ、毛筆に加え硬筆による書写の能力の基盤を育成するよう工夫されている。② (P.57~60) ○古典教材である「枕草子」、「竹取物語」等の文学作品を視写するなどの工夫が豊富であり、言語能力の基礎を養うよう配慮されている。④ (P.30~31) (P.77)
点	3	学びを支える教育環 境の実現	○手紙や封筒、願書の書き方など、日常生活や将来に向けた取り組みにつながるよう工夫されている。③ (P.108) (P.113)
	4	構成上の工夫	○「『書くこと』の変遷」では、長い歴史の中での文字の役割や変遷を現 代のデジタル化に関連付けているため、知識と生活との繋がりを学べる よう工夫がされている。① (P.54~55) (P.61~64)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
配慮を	3	学びを支える教育環 境の実現	○「多様な表現による文字」で、扱われている城の石碑や看板が身近でなく、地域社会との連携がしにくく工夫が必要である。④ (P.100~103)
を要する点	4	構成上の工夫	○教科用図書そのもののサイズが大きく、生徒にとって机上での扱いづら さがあるため、配慮を要する。③

	書写		光村(光村図書出版株式会社)
	総評		 ○「自分らしい文字」などさまざまな表現が意識された教材が扱われており、多様性について配慮されている。1-③ (P.88) (P.104) ○毛筆の手本の大きさを実寸大(半紙)にするなどの工夫がされている例が多く、毛筆に加え硬筆による書写の能力の基礎を育成するよう工夫されている。2-② (P.61) (P.72~73) ○古典教材や文学作品を楷書、行書ともに視写する工夫があり、言語能力の基礎を養うよう配慮されている。2-④ (P.8~9) (P.18~19) ○「日常生活に役立つ書式」など具体的な日常の場面で活かせる教材が配置されていることから、家庭や社会での書く力を育成できるよう工夫されている。3-④ (P.26) (P.109~118) ○フォントの種類や長い歴史の中での文字の役割をイラストや写真を豊富に使って解説しているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。4-① (P.48~49) (P.82~83)
	1	安全・安心な教育の 推進	○学習の進め方が明確に示されており、生徒が見通しをもって自発的に学習に取り組めるよう工夫されている。① (P.34~35)○「自分らしい文字」などさまざまな表現が意識された教材が扱われており、多様性について配慮されている。③ (P.88) (P.104)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○字形の整え方を学ぶ硬筆練習や漢字表が見やすく構成されており、書写の学習の充実に配慮されている。① (別冊書写ブック) (P.119~139) ○毛筆の手本の大きさを実寸大(半紙)にするなどの工夫がされている例が多く、毛筆に加え硬筆による書写の能力の基礎を育成するよう工夫されている。② (P.61) (P.72~73) ○古典教材や文学作品を楷書、行書ともに視写する工夫があり、言語能力の基礎を養うよう配慮されている。④ (P.8~9) (P.18~19)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	 ○手紙や封筒、願書の書き方など、まとめて配置されていることから、手書き文字の価値を重視し、継続的に学びやすくする配慮がされている。 ③ (P. 26~27) (P. 109~118) ○「日常生活に役立つ書式」など具体的な日常の場面で活かせる教材が配置されていることから、家庭や社会での書く力を育成できるよう工夫されている。④ (P. 26) (P. 109~118)
	4	構成上の工夫	○フォントの種類や長い歴史の中での文字の役割をイラストや写真を豊富に使って解説しているため、知識と生活との繋がりを学べるよう工夫がされている。① (P.48~49) (P.82~83)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
土夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

	地理		東書(東京書籍株式会社)
	総評		 ○第4章の「持続可能な地域の在り方」において自然環境や各産業の視点で持続可能な社会の形成について、地域の課題を中心に検討ができるよう配慮がなされている。1-③ (P. 270) (P. 274) ○各所に「スキルアップ」の項目が設けられ、情報活用能力等の基礎的・基本的技能が身に付く工夫がみられる。2-④ (P. 15) (P. 56) ○輸出入に特徴がある国や、モノカルチャー経済の特徴がみられる国に関する輸出入のグラフが各ページに記載されており、統計資料を適切に活用できるよう配慮がなされている。3-② (P. 66) (P. 73) ○第2編第1章人々の生活と環境では、各学習項目で各地における「衣・食・住」の特徴的な写真が記載されており、各地の条件による生活の様子が学習できるように配慮がなされている。4-① (P. 36) (P. 46) ○ヨーロッパ州や日本各地域の産業について、農業や工業に関する記述が限定的な箇所があり、深い理解になるよう工夫が必要である。2-② (P. 80) (P. 224)
	1	安全・安心な教育の 推進	○第4章の「持続可能な地域の在り方」において自然環境や各産業の視点で持続可能な社会の形成について、地域の課題を中心に検討ができるよう配慮がなされている。③ (P.270) (P.274)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各州の学習単元においては、州の最初の学習時間に、自然環境図と州の降水量図が並列で記載されており、標高などの条件が降水量に与える影響を確認できるように配慮がなされている。③ (P.62) (P.94) ○各所に「スキルアップ」の項目が設けられ、情報活用能力等の基礎的・基本的技能が身に付く工夫がみられる。④ (P.15) (P.56)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○輸出入に特徴がある国や、モノカルチャー経済の特徴がみられる国に関する輸出入のグラフが各ページに記載されており、統計資料を適切に活用できるよう配慮がなされている。② (P. 66) (P. 73)
	4	構成上の工夫	○第2編第1章人々の生活と環境では、各学習項目で各地における「衣・食・住」の特徴的な写真が記載されており、各地の条件による生活の様子が学習できるように配慮がなされている。① (P.36) (P.46)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
ナ夫・	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○ヨーロッパ州や日本各地域の産業について、農業や工業に関する記述が限定的な箇所があり、深い理解になるよう工夫が必要である。②(P.80)(P.224)
配慮	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
を要する点	4	構成上の工夫	○授業1時間分の項目が見開き2ページに収まっていないところが複数 みられ、構成に工夫が必要である。③ (P.208~211) (P.220~223)

	地理		教出(教育出版株式会社)
	総評		○各テーマに関連する環境問題や社会問題についての最新トピックが紹介されていて、持続可能な社会について理解を深める工夫がされている。1-③ (P.73) (P.85) ○各単元において、単元の学習の振り返りとして、記述式での解答を求める単元を貫く問いが設けられており、言語能力を高められるよう工夫されている点が特に優れている。2-④ (P.61) (P.77) ○社会3分野の関連や、地域の課題を重視した構成になっており、社会をより深く理解ができる工夫がされている。4-① (P.22~23) (P.278) ○地域の暮らしについて、住居などの写真の掲載があるが、衣装や食事の様子などの掲載がなく、地域を多角的・多面的にとらえ難い。2-② (P.28) (P.40) ○地形図や地図を活用した資料について、凡例が細かく設定されているが、1つの資料に記載されており生徒が一目でわかる工夫が必要である。3-② (P.54③) (P.97④)
4.4	1	安全・安心な教育の 推進	○各テーマに関連する環境問題や社会問題についての最新トピックが紹介されていて、持続可能な社会について理解を深める工夫がされている。③ (P.73) (P.85)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○アジアの中でも近年関係性が深い国々について、詳細な記載がされており、理解を深められる配慮がされている。③ (P.50) (P.53)○各単元において、単元の学習の振り返りとして、記述式での解答を求める単元を貫く問いが設けられており、言語能力を高められるよう工夫されている点が特に優れている。④ (P.61) (P.77)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○社会3分野の関連や、地域の課題を重視した構成になっており、社会をより深く理解ができる工夫がされている。① (P.22~23) (P.278)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
大・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○地域の暮らしについて、住居などの写真の掲載があるが、衣装や食事の様子などの掲載がなく、地域を多角的・多面的にとらえ難い。② (P. 28) (P. 40)
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○地形図や地図を活用した資料について、凡例が細かく設定されているが、1つの資料に記載されており生徒が一目でわかる工夫が必要である。② (P.543) (P.974)
す る 点	4	構成上の工夫	○2次元コードについて、ワードチェックが大半となっており、一人一台端末を利用した学習に対し、工夫が必要である。② (P.24) (P.42)

	地理		帝国(株式会社帝国書院)
	総評		 ○地理的分野の内容を「SDGs」を通した学びにすることで、持続可能な社会づくりへ参画する意識づけを行うよう工夫されている。1-③(巻頭1・2)(P.156) ○学習節ごとに学習内容の振り返りページがあり、思考ツールなどを活用して考えの整理や、議論ができるよう工夫がみられる。2-②(P.62~63)(P.78~79) ○特設ページにおいて様々なテーマで問いかけが行われており、学習意欲を高め、問題発見・解決能力の向上に役立つよう工夫されている。2-④(P.90)(P.150) ○各種統計資料や地図等が活用しやすいように適切に配置されており、それらを活用した調査学習などの進め方が丁寧に解説されている。3-②(P.29)(P.214) ○「季節の違いが生まれるしくみ」、「グラフのつくり方」等、教科等横断的な視点での教材が各所に配置されており、地理の学習を通じ他教科の学習にも繋げることができるよう工夫されている。4-①(P.9)(P.43)
	1	安全・安心な教育の 推進	○コラム「未来に向けて」において、単元ごとに将来へ向けた問題点や歴史的な内容にも触れられており、生徒の興味・関心を高め、自主的・自発的な学習を促されるよう工夫されている。① (P.125) (P.290) ○地理的分野の内容を「SDGs」を通した学びにすることで、持続可能な社会づくりへ参画する意識づけを行うよう工夫されている。③(巻頭1・2) (P.156)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○学習節ごとに学習内容の振り返りページがあり、思考ツールなどを活用して考えの整理や、議論ができるよう工夫がみられる。② (P. 62~63) (P. 78~79) ○特設ページにおいて様々なテーマで問いかけが行われており、学習意欲を高め、問題発見・解決能力の向上に役立つよう工夫されている。④ (P. 90) (P. 150)
点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各種統計資料や地図等が活用しやすいように適切に配置されており、それらを活用した調査学習などの進め方が丁寧に解説されている。② (P. 29) (P. 214)
	4	構成上の工夫	○「季節の違いが生まれるしくみ」、「グラフのつくり方」等、教科等横断 的な視点での教材が各所に配置されており、地理の学習を通じ他教科の 学習にも繋げることができるよう工夫されている。① (P. 9) (P. 43)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○ 特になし
夫 • 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○ 特になし
虚を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	地理		日文(日本文教出版株式会社)
		総評	○持続可能な社会づくりに向けた現代社会の問題点等の掲載が明確で工夫がみられる。1 - ③ (P.72~73) (P.181) ○各時間の学習課題とそれに対応した確認・表現によって課題解決能力を伸ばそうとする点が特に優れている。2 - ④ (P.99) (P.227) ○生徒の興味関心を高めるため、各地域の地形図や雨温図等の各種統計資料に加え、写真等の視聴覚教材が豊富にある。3 - ② (P.80~81) (P.276) ○小学校社会科や歴史・公民分野と連携した記載があり、授業の幅が広がりやすい構成となっている。4 - ① (P.87) (P.224) ○全体の特色や相互の関連などが分かり難い構成となっているので工夫が必要である。また、世界の諸地域の産業において、農業や工業等に関する記述が限定的な箇所があり、深い理解になるよう工夫が必要である。2 - ② (P.28) (P.121)
	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会づくりに向けた現代社会の問題点等の掲載が明確で工 夫がみられる。③ (P. 72~73) (P. 181)
特に優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各時間の学習課題とそれに対応した確認・表現によって課題解決能力を伸ばそうとする点が特に優れている。④ (P.99) (P.227)
とれてい	3	学びを支える教育環 境の実現	○生徒の興味関心を高めるため、各地域の地形図や雨温図等の各種統計資料に加え、写真等の視聴覚教材が豊富にある。② (P.80~81) (P.276)
る点	4	構成上の工夫	○小学校社会科や歴史・公民分野と連携した記載があり、授業の幅が広がりやすい構成となっている。① (P.87) (P.224)○2次元コードが充実しており (300 個以上)、自主的な学習に最適である。② (P.56) (P.70)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
やに工夫・配慮を	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○全体の特色や相互の関連などが分かり難い構成となっているので工夫が必要である。また、世界の諸地域の産業において、農業や工業等に関する記述が限定的な箇所があり、深い理解になるよう工夫が必要である。② (P. 28) (P. 121) ○東アジアにおいて、日本と関わりの強い国々に関する記述が不十分で、工夫が必要である。③ (P. 52~53)
要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
る点	4	構成上の工夫	○主要な地形の表記が小さい地図や空間把握が認識しにくい挿絵があり、 使い難く工夫が必要である。③ (P.19) (P.48)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

	歴史		東書(東京書籍株式会社)
	総評		○「もっと知りたい」(特設ページ、コラム含む)に、人権・平和・伝統・文化・防災・安全等に関するテーマが取り上げられており、多様性を尊重する態度等を育成できるよう工夫されている。1-③ (P.58) (P.86) ○「見方・考え方」マークがついている箇所に、歴史的事象の推移や比較、関連、現在とのつながりにおける問いがそれぞれ設定されており、多面的・多角的な学習を行うことができるよう工夫されている。2-② (P.30) (P.36) ○各章のはじめに探究課題が設定され、まとめのページでは課題について思考ツールを使用し考えを深めた後、文章表現を用いて解決に向かうことで、生徒が取り組みやすい工夫がなされている。2-④ (P.60) (P.94) ○資料の掲載だけでなく、使用方法が的確に示されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。3-② (P.30) (P.187) ○「もっと知りたい」(特設ページ)では、探究課題が設定されており、現代の生活につながるような工夫がなされている。4-① (P.58) (P.87)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「もっと知りたい」(特設ページ、コラム含む)に、人権・平和・伝統・文化・防災・安全等に関するテーマが取り上げられており、多様性を尊重する態度等を育成できるよう工夫されている。③ (P. 58) (P. 86)
特に優な	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「見方・考え方」マークがついている箇所に、歴史的事象の推移や比較、 関連、現在とのつながりにおける問いがそれぞれ設定されており、多面的・ 多角的な学習を行うことができるよう工夫されている。② (P.30) (P.36) ○各章のはじめに探究課題が設定され、まとめのページでは課題について思 考ツールを使用し考えを深めた後、文章表現を用いて解決に向かうことで、 生徒が取り組みやすい工夫がなされている。④ (P.60) (P.94)
れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○デジタル活用に関し、巻末3に教科書の使用方法が分かりやすく説明されており、使いやすい工夫がなされている。①(P.5)(巻末3)○資料の掲載だけでなく、使用方法が的確に示されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。②(P.30)(P.187)
, AM	4	構成上の工夫	○「もっと知りたい」(特設ページ)では、探究課題が設定されており、現代の生活につながるような工夫がなされている。① (P.58) (P.87) ○2次元コードはインターネット上の教科書特設ページにリンクし、教科書の学習内容および情報活用や感染症、SDGs に関するページにアクセスでき、コンピューターを活用してさらに学習内容を深めることができるように工夫がなされている。② (P.14) (P.16)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を要す	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
· る 点	4	構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	教出(教育出版株式会社)
		総評	○教科書の登場人物が男女3人ずつ、外国籍、身体不自由(車いす)の生徒などさまざまな個性を持つ人物で構成されており、人権や文化など多様性の面で工夫がなされている。1-③ (P.1) (P.287) ○各節の最初のページに、資料に基づいた問いが設定されており、課題発見につなげやすい工夫がなされている。2-④ (P.22) (P.32) ○資料を読み解く視点を問いの形で示した「THINK!」が掲載されており、生徒自らが資料を読み解き、資料を活用しながら学習を深めることができるよう工夫されている。3-② (P.75) (P.192) ○各章まとめのページに探究課題に取り組む箇所があるが、解決へのステップがなく、取り組みづらいため配慮が必要である。2-② (P.58) (P.94) ○教科等を横断した見方・考え方に関する説明はあるが、本文全体を通じて他教科との結び付きを図ることについては配慮を要する。4-① (P.11) (P.158)
	1	安全・安心な教育の 推進	○教科書の登場人物が男女3人ずつ、外国籍、身体不自由(車いす)の生徒などさまざまな個性を持つ人物で構成されており、人権や文化など多様性の面で工夫がなされている。③ (P. 1) (P. 287)
特に優れ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各節の最初のページに、資料に基づいた問いが設定されており、課題発見 につなげやすい工夫がなされている。④ (P.22) (P.32)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○資料を読み解く視点を問いの形で示した「THINK!」が掲載されており、生徒自らが資料を読み解き、資料を活用しながら学習を深めることができるよう工夫されている。② (P.75) (P.192)
	4	構成上の工夫	○特になし
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各章まとめのページに探究課題に取り組む箇所があるが、解決へのステップがなく、取り組みづらいため配慮が必要である。② (P.58) (P.94)
慮を要する	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点点	4	構成上の工夫	○教科等を横断した見方・考え方に関する説明はあるが、本文全体を通じて 他教科との結び付きを図ることについては配慮を要する。①(P.11)(P.158)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

	歴史		帝国(株式会社帝国書院)
	総評		○巻頭の「未来に向けて よりよい社会を目指して」や各章末の「学習を振り返ろう」のコーナーでは、SDGs の視点(健康、環境、防災、ジェンダー、人権、生産・消費、まちづくりなど)で歴史的事象をとらえ、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成を図る工夫がなされている。1-③(巻頭1~2)(P. 274) ○各章のはじめの問いが「社会はどのように変化したのだろうか」で統一されており、章の最後では学んだ知識を生かして「歴史的な見方・考え方」を働かせつつ、その問いに対する自分の考えをまとめることができるよう工夫がなされている。2-② (P. 63) (P. 103) ○各章の冒頭にある「タイムトラベル」のイラストでは、視覚的に各時代を大観することができ、異なる時代どうしを比較して考察できるようになっており、思考力を育成できるよう工夫されている。2-④ (P. 26) (P. 36) ○各章冒頭の「タイムトラベル」では、各時代の文化や生活の様子等のイラストが掲載されており、文章だけでは分かりにくいことを視覚的に確認でき、学習内容の理解が深まるよう工夫されている。3-② (P. 26) (P. 64) ○「小学校・地理・公民・他教科の関連」のコーナーでは小学校での学習内容や他分野・他教科と関連する人物・事項等が掲載されており、教科等横断的な視点を持たせるための工夫がなされているが文言のみである。また、1ページ内で扱っている量の多さに分かりやすさと使いやすさの点で配慮を要する。4-① (P. 48) (P. 58)
	1	安全・安心な教育の 推進	○巻頭の「未来に向けて よりよい社会を目指して」や各章末の「学習を振り返ろう」のコーナーでは、SDGs の視点(健康、環境、防災、ジェンダー、人権、生産・消費、まちづくりなど)で歴史的事象をとらえ、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成を図る工夫がなされている。③(巻頭1~2)(P.274)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○各章のはじめの問いが「社会はどのように変化したのだろうか」で統一されており、章の最後では学んだ知識を生かして「歴史的な見方・考え方」を働かせつつ、その問いに対する自分の考えをまとめることができるよう工夫がなされている。② (P.63) (P.103) ○各章の冒頭にある「タイムトラベル」のイラストでは、視覚的に各時代を大観することができ、異なる時代どうしを比較して考察できるようになっており、思考力を育成できるよう工夫されている。④ (P.26) (P.36)
。 点 	3	学びを支える教育環 境の実現	○各章冒頭の「タイムトラベル」では、各時代の文化や生活の様子等のイラストが掲載されており、文章だけでは分かりにくいことを視覚的に確認でき、学習内容の理解が深まるよう工夫されている。② (P. 26) (P. 64)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
エ 夫・	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
配慮	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
を要する点	4	構成上の工夫	○「小学校・地理・公民・他教科の関連」のコーナーでは小学校での学習内容や他分野・他教科と関連する人物・事項等が掲載されており、教科等横断的な視点を持たせるための工夫がなされているが文言のみである。また、1ページ内で扱っている量の多さに分かりやすさと使いやすさの点で配慮を要する。① (P.48) (P.58)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	山川(株式会社山川出版社)
		総評	○見開き 2ページあたりに多様な種類の問いが掲載されており、課題解決を促す工夫がされている。また、「ステップアップ」という発展の問いが設定されており、その時間の学習内容を踏まえることで情報活用能力の資質を育成することができるよう工夫されている。 2 - ④ (P. 21) (P. 73) ○掲載されている資料の多くに問いが設けられており、資料をどのように読み取ればよいか、生徒が適切に活用できるように配慮されている。 3 - ② (P. 17) (P. 20) ○多様性や持続可能な社会といった観点について探究学習するための資料がなく、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成に配慮が必要である。 1 - ③ (P. 282) (P. 283) ○まとめのページには学習した内容を表にまとめる形式のものが多く、考察したり議論したりする力を育成することに配慮が必要である。 2 - ② (P. 60) (P. 152) ○他分野に関する掲載はあるものの他教科との横断的な視点についての掲載はなく、配慮が必要である。 4 - ① (P. 189) (P. 268)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れ	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○見開き 2ページあたりに多様な種類の問いが掲載されており、課題解決を促す工夫がされている。また、「ステップアップ」という発展の問いが設定されており、その時間の学習内容を踏まえることで情報活用能力の資質を育成することができるよう工夫されている。④ (P. 21) (P. 73)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○掲載されている資料の多くに問いが設けられており、資料をどのように読み取ればよいか、生徒が適切に活用できるように配慮されている。②(P.17) (P.20)
	4	構成上の工夫	○2次元コードを読み込むことで、紙上に掲載することができなかった資料 の詳細や動画を見られるように配慮されている。② (P.113) (P.119)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○多様性や持続可能な社会といった観点について探究学習するための資料がなく、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成に配慮が必要である。③ (P. 282)(P. 283)
2 工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○まとめのページには学習した内容を表にまとめる形式のものが多く、考察したり議論したりする力を育成することに配慮が必要である。② (P. 60) (P. 152)
慮を要する	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
る 点	4	構成上の工夫	○他分野に関する掲載はあるものの他教科との横断的な視点についての掲載はなく、配慮が必要である。① (P.189) (P.268)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	日文(日本文教出版株式会社)
		総評	○導入において、時代を絵や写真をもとに比較させる問いが設定されおり、まとめのページでは、学習した内容をもとに時代を比較させ多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。2-② (P.64) (P.102) ○「スキルUP」のコーナーでは、情報活用能力について記述があり、各学習課題に対して学習を深めるための視点や方法を示すことで、自ら問題発見・解決できるよう配慮されている。2-④ (P.12) (P.15) ○地図やグラフ、写真等の資料に設定されている問いは、資料を適切に読み取ることができるように配慮されている。3-② (P.142) (P.144) ○SDGs に関連する箇所にマークが書かれているが、どのように関連しているか分かりづらく、持続可能な社会づくりにむけた態度を育成するには配慮が必要である。1-③ (P.111) (P.117) ○他教科に関連する学習内容や豆知識等の記載はあるが、教科等横断的な学びの視点が重視されておらず、配慮が必要である。4-① (P.93) (P.161)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○導入において、時代を絵や写真をもとに比較させる問いが設定されおり、まとめのページでは、学習した内容をもとに時代を比較させ多面的・多角的に考察できるよう配慮されている。② (P.64) (P.102) ○「スキルUP」のコーナーでは、情報活用能力について記述があり、各学習課題に対して学習を深めるための視点や方法を示すことで、自ら問題発見・解決できるよう配慮されている。④ (P.12) (P.15)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○地図やグラフ、写真等の資料に設定されている問いは、資料を適切に読み取ることができるように配慮されている。② (P.142) (P.144)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs に関連する箇所にマークが書かれているが、どのように関連しているか分かりづらく、持続可能な社会づくりにむけた態度を育成するには配慮が必要である。③ (P. 111) (P. 117)
土夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
· る 点	4	構成上の工夫	○他教科に関連する学習内容や豆知識等の記載はあるが、教科等横断的な学 びの視点が重視されておらず、配慮が必要である。① (P.93) (P.161)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	自由社(株式会社自由社)
		総評	 ○随所に統計資料を含んだ地図や詳細な系図が示されており、資料等を適切に活用することができるよう工夫されている。3-② (P.51) (P.59) ○地図資料が多用されており、地理的分野との連携をしやすいよう工夫されている。4-① (巻頭1) (P.278) ○「もっと知りたいコラム」「人物クローズアップコラム」に取り上げられている題材が、日本に機軸をおいた事柄が多く、グローバルな視点で多様性を尊重する態度を育成するには配慮を要する。1-③ (P.52) (P.194) ○日本の伝統や文化を重視するあまり、歴史的事象を多面的・多角的に捉え、複数の立場や意見を踏まえることに配慮を要する。2-② (P.2) (P.288) ○各章末に「調べ学習のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」が設けられているが、その結果や解答が具体的に示されていることから、自ら調べたり考えたりする機会をつくるのは困難なため、言語能力等の育成を図るには工夫を要する。2-④ (P.64) (P.100)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優な	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○随所に統計資料を含んだ地図や詳細な系図が示されており、資料等を適切 に活用することができるよう工夫されている。② (P.51) (P.59)
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	4	構成上の工夫	○地図資料が多用されており、地理的分野との連携をしやすいよう工夫されている。① (巻頭1) (P.278)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○「もっと知りたいコラム」「人物クローズアップコラム」に取り上げられている題材が、日本に機軸をおいた事柄が多く、グローバルな視点で多様性を尊重する態度を育成するには配慮を要する。③ (P.52) (P.194)
に工夫・配慮	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○日本の伝統や文化を重視するあまり、歴史的事象を多面的・多角的に捉え、複数の立場や意見を踏まえることに配慮を要する。② (P. 2) (P. 288) ○各章末に「調べ学習のページ」「時代の特徴を考えるページ」「対話とまとめ図のページ」が設けられているが、その結果や解答が具体的に示されていることから、自ら調べたり考えたりする機会をつくるのは困難なため、言語能力等の育成を図るには工夫を要する。④ (P. 64) (P. 100)
を要するよ	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点	4	構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	育鵬社(株式会社育鵬社)
		総評	○「歴史絵巻」では、時代に起こった出来事や活躍した人物、文化や生活などのイラストが年代順に掲載されており、生徒にとって興味や関心を高め、学習の見通しを持てるように工夫されている。 2 - ④ (P. 24) (P. 64) ○西暦や時代の区分をものさしと合わせて示したり、資料の近くに考えるきっかけとなる問いを掲載したりしており、資料活用を高めるための工夫がなされている。 3 - ② (P. 11) (P. 125) ○持続可能な社会づくりについては、一部のコラムと現代史において持続可能な開発目標を取り上げるのみで、通史をふまえて主体的に考察を深めるうえでは配慮が必要である。 1 - ③ (P. 195) (P. 270) ○「学習のまとめ」では、学習で習得した知識を確認できるようにしているが、課題(単元を貫く問い)に対する思考力・判断力・表現力等を高める上では配慮が必要である。 2 - ② (P. 62) (P. 94) ○西洋絵画との比較や感染症の歴史等が掲載されているが、他教科との関連用語が示されておらず、配慮が必要である。 4 - ① (P. 140) (P. 277)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「歴史絵巻」では、時代に起こった出来事や活躍した人物、文化や生活などのイラストが年代順に掲載されており、生徒にとって興味や関心を高め、学習の見通しを持てるように工夫されている。④ (P.24) (P.64)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○西暦や時代の区分をものさしと合わせて示したり、資料の近くに考えるきっかけとなる問いを掲載したりしており、資料活用を高めるための工夫がなされている。② (P.11) (P.125)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会づくりについては、一部のコラムと現代史において持続可能な開発目標を取り上げるのみで、通史をふまえて主体的に考察を深めるうえでは配慮が必要である。③ (P. 195) (P. 270)
. 工夫 · 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「学習のまとめ」では、学習で習得した知識を確認できるようにしているが、課題(単元を貫く問い)に対する思考力・判断力・表現力等を高める上では配慮が必要である。② (P.62) (P.94)
慮を要する	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
る 点	4	構成上の工夫	○西洋絵画との比較や感染症の歴史等が掲載されているが、他教科との関連 用語が示されておらず、配慮が必要である。① (P.140) (P.277)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	学び舎(株式会社学び舎)
		総評	○各章の扉のページに、北極点を中心にした世界地図を置き、世界的な視点でそれぞれの時代の背景を捉えることができるように工夫されており、多様性を尊重させるための配慮がみられる。1-③ (P.10) (P.36) ○当時の服装や職業等について掲載しており、生徒が知識と生活を結び付けて話合いができるよう工夫されている。4-① (P.135) (P.183) ○各章ごとに時代を大観するための年表がないため、歴史的事象の相互の関連や比較を考察したり議論したりするためには工夫を要する。2-② (P.36) (P.182) ○小単元のタイトルと教科書の内容とのつながりを理解させるには工夫が必要で、問題発見・解決能力等の基盤となる学習には配慮を要する。2-④ (P.120) (P.256) ○統計資料が欄外に掲載されているが、大判サイズに対して資料が小さく、生徒が活用するには配慮を要する。3-② (P.222) (P.243)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○各章の扉のページに、北極点を中心にした世界地図を置き、世界的な視点でそれぞれの時代の背景を捉えることができるように工夫されており、多様性を尊重させるための配慮がみられる。③ (P.10) (P.36)
に 優 れ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
ている	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点	4	構成上の工夫	○当時の服装や職業等について掲載しており、生徒が知識と生活を結び付けて話合いができるよう工夫されている。① (P.135) (P.183)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各章ごとに時代を大観するための年表がないため、歴史的事象の相互の関連や比較を考察したり議論したりするためには工夫を要する。② (P.36) (P.182) ○小単元のタイトルと教科書の内容とのつながりを理解させるには工夫が必要で、問題発見・解決能力等の基盤となる学習には配慮を要する。④ (P.120) (P.256)
慮を要する	3	学びを支える教育環 境の実現	○統計資料が欄外に掲載されているが、大判サイズに対して資料が小さく、 生徒が活用するには配慮を要する。3-② (P.222) (P.243)
る点	4	構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

		歴史	令書(令和書籍株式会社)
		総評	 ○章末に「まとめ学習」として、「年表にまとめる」「歴史新聞をつくる」「ディベートをする」など、学習を深める手立てとしての具体例が示されており、多様な言語活動に配慮されている。2-④ (P. 263) (P. 404) ○巻末資料に地図資料が44点示されており、地理的分野との連携に配慮されている。4-① (巻末資料)(日本美術図鑑) ○持続可能な社会についての記載はあるが、資料等の掲載がなく、生徒の興味・関心を促すことに配慮を要する。また、「国家の歴史を知る」ことを主題に置いた内容構成から、多様性を尊重する態度を育成する面で配慮を要する。1-③ (P. 19) (P. 446) ○原始時代を含む古代史の記述量が多く、日本の伝統や文化の起源に関する内容を重視するあまり、グローバルな視点で多面的・多角的に考察させるのには配慮を要する。2-② (P. 18) (P. 116) ○文章記述が多くのウェイトを占めていることから、統計資料や視聴覚教材の活用には工夫を要する。3-② (P. 130) (P. 156)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○章末に「まとめ学習」として、「年表にまとめる」「歴史新聞をつくる」「ディベートをする」など、学習を深める手立てとしての具体例が示されており、多様な言語活動に配慮されている。④ (P. 263) (P. 404)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
7	4	構成上の工夫	○巻末資料に地図資料が 44 点示されており、地理的分野との連携に配慮されている。① (巻末資料) (日本美術図鑑)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会についての記載はあるが、資料等の掲載がなく、生徒の興味・関心を促すことに配慮を要する。また、「国家の歴史を知る」ことを主題に置いた内容構成から、多様性を尊重する態度を育成する面で配慮を要する。③ (P.19) (P.446)
工夫・配慮を要す	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○原始時代を含む古代史の記述量が多く、日本の伝統や文化の起源に関する 内容を重視するあまり、グローバルな視点で多面的・多角的に考察させる のには配慮を要する。② (P.18) (P.116)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○文章記述が多くのウェイトを占めていることから、統計資料や視聴覚教材 の活用には工夫を要する。② (P.130) (P.156)
9 る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	公民		東書(東京書籍株式会社)
総評		総評	○持続可能な社会づくりにむけた態度等が育成されるよう、終章には SDGs の観点からこれまでの学習や、教科等横断的な視点を持ち現代社会における課題解決へ、主体的に社会に参画できるよう配慮されている。1-③ (P.216~219) (P.222~223) ○「私たちの生活と文化」において、伝統と文化に関する資料を使用しており、それらを多面的・多角的に考察するための課題設定が工夫されている。2-② (P.18) (P.23) ○現代社会の課題発見・解決に向け、思考を整理するための「思考ツール」が各章末に用意され、主体的・対話的に学習に取り組めるように配慮されている。2-④ (P.33) (P.72) ○本文と資料を区別するための配慮があり、資料を用いて家庭や地域社会と連携する取り組みができるよう配慮されている。3-④ (P.163) (P.190) ○教科等横断的な単元を取り扱う際にページ番号の横に該当する教科と単元名を明記するだけではなく、「もっと知りたい」という特集ページを設け、生活との結び付きを意識して学習できるように工夫されている。4-① (P.12) (P.14)
	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会づくりにむけた態度等が育成されるよう、終章には SDGs の観点からこれまでの学習や、教科等横断的な視点を持ち現代社 会における課題解決へ、主体的に社会に参画できるよう配慮されてい る。③ (P.216~219) (P.222~223)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「私たちの生活と文化」において、伝統と文化に関する資料を使用しており、それらを多面的・多角的に考察するための課題設定が工夫されている。② (P. 18) (P. 23) ○現代社会の課題発見・解決に向け、思考を整理するための「思考ツール」が各章末に用意され、主体的・対話的に学習に取り組めるように配慮されている。④ (P. 33) (P. 72)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○本文と資料を区別するための配慮があり、資料を用いて家庭や地域社会と連携する取り組みができるよう配慮されている。④ (P. 163) (P. 190)
	4	構成上の工夫	○教科等横断的な単元を取り扱う際にページ番号の横に該当する教科と単元名を明記するだけではなく、「もっと知りたい」という特集ページを設け、生活との結び付きを意識して学習できるように工夫されている。① (P.12) (P.14)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫 • 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
虚を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
する点	4	構成上の工夫	○特になし

	公民	教出(教育出版株式会社)
	総評	○各章のまとめ部分には「持続可能な社会に向けて」として学習した内容と SDGs との関連についての事例がまとめられており、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されている。 1-③ (P.34) (P.54) ○各章末の TRY では学習した単元の知識を生かして多面的・多角的に考察する問いがあり、現代社会に見られる課題について公正に判断する力が養えるよう工夫されている。 2-② (P.35) (P.54) ○情報リテラシーに関して問いとまとめがされており、学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力を育成できるよう工夫されている。 2-④ (P.18~19) (P.96) ○各単元には確認!と表現!が設けられ、それぞれ、単元で身に付けた知識の実社会での活用を問いかけており、知識と生活との結び付きを重視するよう工夫されている。 4-① (P.17) (P.19) ○見開きの初めにある LOOK や学習課題で社会との関わりや結び付きについて意識した課題が設けられているが、資料における大阪の取り扱いが少なく、地域社会への参画を促すためには、配慮が必要である。 3-④ (P.18) (P.20)
	1 安全・安心な教育の 推進	○各章のまとめ部分には「持続可能な社会に向けて」として学習した内容と SDGs との関連についての事例がまとめられており、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されている。 ③ (P.34) (P.54)
特に優れている	2 未来を切り開く学力・ 体力の向上	○各章末の TRY では学習した単元の知識を生かして多面的・多角的に考察する問いがあり、現代社会に見られる課題について公正に判断する力が養えるよう工夫されている。② (P.35) (P.54) ○情報リテラシーに関して問いとまとめがされており、学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力を育成できるよう工夫されている。 ④ (P.18~19) (P.96)
る 点 	3 学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○各単元には確認!と表現!が設けられ、それぞれ、単元で身に付けた知識の実社会での活用を問いかけており、知識と生活との結び付きを重視するよう工夫されている。① (P.17) (P.19)
特に	1 安全・安心な教育の 推進	○特になし
ま・	2 未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
配慮を要す	3 学びを支える教育環 境の実現	○見開きの初めにある LOOK や学習課題で社会との関わりや結び付きについて意識した課題が設けられているが、資料における大阪の取り扱いが少なく、地域社会への参画を促すためには、配慮が必要である。 ④ (P.18) (P.20)
る 点	4 構成上の工夫	○特になし

	公民		帝国(株式会社帝国書院)
総評		総評	○各章で「未来に向けて」として SDGs についてのコラムがあり、持続可能な社会の形成にむけた態度を養うよう工夫されている。 1 - ③ (P. 27) (P. 73) ○伝統文化の保存や継承に関する事例がコラムとしてまとめられており、文化の未来を担う人々の視点、文化を継承している人の視点など多面的・多角的に考察したり、議論したりする力を養うことができるよう工夫されている。2 - ② (P. 15) (P. 28) ○本文において単元の基礎的な理解を要する内容に関しては「~とは」という見出しに統一しており、学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されている。2 - ④ (P. 34) (P. 44) ○単元を貫く問いが全単元に明記され、過去と現在に関する資料をバランスよく提示することで地域社会との連携について考察することができるよう配慮されている。3 - ④ (P. 10) (P. 14) ○本文下に「小学校・地理・歴史・他教科との関連」がまとめられているが、地理・歴史との関連に関する記述が多くを占めており、教科等横断的視点に関して、配慮が必要である。4 - ① (P. 4) (P. 8)
	1	安全・安心な教育の 推進	 ○「アクティブ公民」では、パン屋の起業や赤字バス路線について考え、 興味・関心をもつことで自発的な学習ができるよう工夫されている。 ① (P. 144) (P. 166) ○各章で「未来に向けて」として SDGs についてのコラムがあり、持続可能な社会の形成にむけた態度を養うよう工夫されている。 ③ (P. 27) (P. 73)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○伝統文化の保存や継承に関する事例がコラムとしてまとめられており、文化の未来を担う人々の視点、文化を継承している人の視点など多面的・多角的に考察したり、議論したりする力を養うことができるよう工夫されている。② (P.15) (P.28) ○本文において単元の基礎的な理解を要する内容に関しては「~とは」という見出しに統一しており、学習の基盤となる資質・能力を育成することができるよう配慮されている。④ (P.34) (P.44)
点	3	学びを支える教育環 境の実現	○単元を貫く問いが全単元に明記され、過去と現在に関する資料をバランスよく提示することで地域社会との連携について考察することができるよう配慮されている。④ (P. 10) (P. 14)
	4	構成上の工夫	○特になし
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫・配慮を	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
要する点	4	構成上の工夫	○本文下に「小学校・地理・歴史・他教科との関連」がまとめられているが、地理・歴史との関連に関する記述が多くを占めており、教科等横断的視点に関して、配慮が必要である。① (P. 4) (P. 8)

	公民		日文(日本文教出版株式会社)
	総評		○「明日に向かって」では、大阪にある文化芸術施設においてどのようなバリアフリーが行われているかを考えさせたり、また実際の点字加工を示すなど、持続可能な社会づくりにむけて考えるきっかけが生まれるように工夫されている。1-③ (P.56) (P.57) ○学習成果をもとに社会的な課題について考えるページがあり、現代社会に見られる課題について公正に判断する力を養えるよう工夫されている。2-② (P.34~35) (P.78~79) ○情報スキルアップのページにおいて、インターネットリテラシーや新聞の読み方など現代社会にみられる問題について考察する力を養うよう配慮されている。2-④ (P.64) (P.92) ○地理や歴史の学習とのつながりをわかりやすく示しており、学習した知識を結び付けやすいよう配慮されている。4-① (P.9) (P.11) ○本文中に注釈や記号が用いられているものの、学習内容が多岐にわたり、家庭での学習には配慮が必要である。3-④ (P.10) (P.52)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「明日に向かって」では、大阪にある文化芸術施設においてどのような バリアフリーが行われているかを考えさせたり、また実際の点字加工を 示すなど、持続可能な社会づくりにむけて考えるきっかけが生まれるよ うに工夫されている。③ (P.56) (P.57)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○学習成果をもとに社会的な課題について考えるページがあり、現代社会に見られる課題について公正に判断する力を養えるよう工夫されている。② (P.34~35) (P.78~79) ○情報スキルアップのページにおいて、インターネットリテラシーや新聞の読み方など現代社会にみられる問題について考察する力を養うよう配慮されている。④ (P.64) ((P.92)
る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○地理や歴史の学習とのつながりをわかりやすく示しており、学習した知識を結び付けやすいよう配慮されている。① (P.9) (P.11)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫・配慮を要す	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○本文中に注釈や記号が用いられているものの、学習内容が多岐にわたり、家庭での学習には配慮が必要である。④ (P.10) (P.52)
ゥ る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	公民		自由社(株式会社自由社)
	総評		○自由や平等などについて、影響を与えた人物を紹介することで、現代につながる過去に触れ、現代社会とのつながりを考察できるよう配慮されている。2-② (P.46) (P.48) ○「アクティブに深めよう」という話し合いのページがあり、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力の育成に貢献するよう工夫されている。2-④ (P.8~9) (P.40~41) ○SDGs についての記載が少ないため、持続可能な社会づくりに向けた態度や協働する力を育てるためには配慮を要する。1-③ (P.212~213) (P.216) ○写真に撮影場所などの記載が無く、提示された写真資料を自分との関わりで捉えにくく、地域社会とつながりを深める力を養うためには配慮を要する。3-④ (P.10) (P.12) ○本文中に教科等横断的な視点での学習を促すことを示すマークが明記されておらず、知識と生活を結び付けるためには配慮が必要である。4-① (P.14) (P.16)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○自由や平等などについて、影響を与えた人物を紹介することで、現代につながる過去に触れ、現代社会とのつながりを考察できるよう配慮されている。②(P.46)(P.48) ○「アクティブに深めよう」という話し合いのページがあり、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力の育成に貢献するよう工夫されている。④(P.8~9)(P.40~41)
る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs についての記載が少ないため、持続可能な社会づくりに向けた態度や協働する力を育てるためには配慮を要する。 ③ (P.212~213) (P.216)
工 夫 •	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
配慮を要する点	3	学びを支える教育環 境の実現	○写真に撮影場所などの記載が無く、提示された写真資料を自分との関わりで捉えにくく、地域社会とつながりを深める力を養うためには配慮を要する。④ (P.10) (P.12)
	4	構成上の工夫	○本文中に教科等横断的な視点での学習を促すことを示すマークが明記されておらず、知識と生活を結び付けるためには配慮が必要である。 ① (P.14) (P.16)

	公民		育鵬社(株式会社育鵬社)
	総評		○現代社会について議論するための力を養うように、思考ツールや議論の方法をまとめるなど配慮がされている。2-② (P.34~35) (P.78~79) ○学習の基盤となる資質・能力を育成することができるように、学習のまとめとして重要語句がまとめられている。2-④ (P.36) (P76) ○写真資料が多く、資料に適切なタイトルがついているため家庭や地域との連携がとりやすいよう配慮されている。3-④ (P.12) (P.22) ○「持続可能な社会をめざして」において、資料が多く提示されているが、SDGs のどの項目に関する資料か明記されておらず、持続可能な社会を実現する視点を養うには配慮が必要である。1-③ (巻末❶、②) ○教科等横断的な視点が示されているが、現代の社会についての知識と生活を結び付ける内容が不十分なため配慮が必要である。4-① (P.42) (P.46)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○現代社会について議論するための力を養うように、思考ツールや議論の方法をまとめるなど配慮がされている。② (P.34~35) (P.78~79)○学習の基盤となる資質・能力を育成することができるように、学習のまとめとして重要語句がまとめられている。④ (P.36) (P.76)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○写真資料が多く、資料に適切なタイトルがついているため家庭や地域との連携がとりやすいよう配慮されている。④ (P. 12) (P. 22)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に工夫	1	安全・安心な教育の 推進	○「持続可能な社会をめざして」において、資料が多く提示されているが、 SDGs のどの項目に関する資料か明記されておらず、持続可能な社会を 実現する視点を養うには配慮が必要である。③ (巻末①、②)
・配慮を要	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○教科等横断的な視点が示されているが、現代の社会についての知識と生活を結び付ける内容が不十分なため配慮が必要である。①(P.42)(P.46)

	地図		東書(東京書籍株式会社)
	総評		 ○世界の言語や文化、移民について掲載されており、多様性を尊重するグローバル社会の形成にむけた態度の育成を図りやすい工夫がされている。また、それをもとに発展的な学習に取り組みやすい。1 - ③ (P. 137) (P. 140) ○複数の図が同一ページ内に掲載されており、比較検討することで、情報活用能力や思考力を高める工夫がされている。2 - ④ (P. 39) (P. 111~112) ○豊富な統計資料の掲載等により、生徒の興味・関心を生かした深い学びができるよう工夫されている。3 - ② (P. 156~158) (P. 159~160) ○地形と自然災害や、自然災害への備えについての記載があり、理科との教科等横断的な視点について理解しやすいよう配慮されている。4 - ① (P. 9~10) (P. 135~136) ○世界各州の一般図に航路の記載がないため、特に、日本の貿易相手国として関わりの深い西アジア州やヨーロッパ州の国々との貿易等に関して、多面的・多角的に考察し理解を深めるという点について課題がある。2 - ② (P. 29~30) (P. 35~36)
	1	安全・安心な教育の 推進	○世界の言語や文化、移民について掲載されており、多様性を尊重するグローバル社会の形成にむけた態度の育成を図りやすい工夫がされている。また、それをもとに発展的な学習に取り組みやすい。③ (P. 137) (P. 140)
特に優れ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○日本の人口の分布や、老年人口、日本で暮らす外国人についての掲載があり、地域における生活からその地域の課題を効果的に調べまとめる技能を身に付けられるよう配慮されている。① (P.141~142) (P.151) ○複数の図が同一ページ内に掲載されており、比較検討することで、情報活用能力や思考力を高める工夫がされている。④ (P.39) (P.111~112)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○豊富な統計資料の掲載等により、生徒の興味・関心を生かした深い学びができるよう工夫されている。② (P.156~158) (P.159~160) ○都道府県名が記載されている日本地図が一番後ろのページに掲載されているので、小学校で学習した都道府県名を確認しやすいよう配慮されている。⑤ (P.174~176)
	4	構成上の工夫	○地形と自然災害や、自然災害への備えについての記載があり、理科との 教科等横断的な視点について理解しやすいよう配慮されている。① (P. 9~10) (P. 135~136)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配良	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○世界各州の一般図に航路の記載がないため、特に、日本の貿易相手国として関わりの深い西アジア州やヨーロッパ州の国々との貿易等に関して、多面的・多角的に考察し理解を深めるという点について課題がある。②(P.29~30)(P.35~36)
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
する点	4	構成上の工夫	○日本の各地域の資料のページに、写真が挿入されておらず、実際の様子をイメージしにくいという点について、配慮を要する。② (P.73~74) (P.101~102)

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果(第3採択地区)

	地図		帝国(株式会社帝国書院)
	総評		 ○SDGs について考察できる資料や地図が充実しており、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成を図る工夫がされている。1 - ③(P.9~14)(P.163) ○世界各州の鳥瞰表現の地図が設置されており、地域的特色を大観し、考察できる工夫がされている。2 - ②(P.29~30)(P.47) ○学習内容を、地図をもとに確認したり深めたりする問いである「地図で発見!」が150問以上あり、情報活用能力、問題発見・解決能力の育成を図る工夫がされている。2 - ④(P.85)(P.115) ○各種統計資料や視聴覚教材が充実しており、自主的な深い学びが促されるよう工夫されている。3 - ②(P.177~180)(P.181~183) ○歴史分野との関連など教科等横断的な視点が重視され、学習をより深めることができるよう工夫されている。4 - ①(P.117)(P.152)
	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs について考察できる資料や地図が充実しており、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成を図る工夫がされている。③ (P.9~14) (P.163)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○世界各州の鳥瞰表現の地図が設置されており、地域的特色を大観し、考察できる工夫がされている。② (P. 29~30) (P. 47) ○学習内容を、地図をもとに確認したり深めたりする問いである「地図で発見!」が150問以上あり、情報活用能力、問題発見・解決能力の育成を図る工夫がされている。④ (P. 85) (P. 115)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各種統計資料や視聴覚教材が充実しており、自主的な深い学びが促されるよう工夫されている。② (P.177~180) (P.181~183)
	4	構成上の工夫	○歴史分野との関連など教科等横断的な視点が重視され、学習をより深めることができるよう工夫されている。① (P.117) (P.152)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
大夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要せ	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	数学		東書(東京書籍株式会社)
	総評		○「章の問題B」を中心に、SDGs に関連する問題が設けられており、持続可能な社会を実現する力を育むことができるよう工夫されている。 1-③ (1年P.189~190) (3年P.126) ○「同じように考えると」、「それなら」という吹き出しが多く設けられており、既習事項と関連させたり、条件を変えたりするなど、統合的・発展的に考察する力を育成できるよう工夫されている。 2-② (1年P.32) (2年P.97) ○「章の問題A」の下に「ふり返りレポート」があり、学習内容の有用性に関する問題や身のまわりの事柄に関する問題に対して、学んだことを振り返り、自分の言葉でまとめる力を育成できるよう工夫されている。 2-④ (1年P.188) (2年P.54) ○巻末にある「紙の学習具」を活用したり、実験を通して事象の起こりやすさを調べたりするなど、体験活動を重視しており、全学年で継続的に実施できるよう工夫されている。 3-③ (1年P.313~319) (2年P.162~163) ○日常生活に関連する内容が多く取り入れられており、数学を生活に生かすことができるよう工夫されている。特に、学校を意識した場面が設けられており配慮されている。4-① (1年P.103) (2年P.83)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「章の問題 B」を中心に、SDGs に関連する問題が設けられており、持続可能な社会を実現する力を育むことができるよう工夫されている。 ③ (1年 P. 189~190) (3年 P. 126)
特に優れている点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「同じように考えると」、「それなら」という吹き出しが多く設けられており、既習事項と関連させたり、条件を変えたりするなど、統合的・発展的に考察する力を育成できるよう工夫されている。②(1年P.32)(2年P.97) ○「深い学び」では、日常生活と数学を結び付けた題材を多く扱い、数学的活動を通して数学を生活に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養うことができるよう工夫されている。③(1年P.237~238)(3年P.203~204) ○「章の問題A」の下に「ふり返りレポート」があり、学習内容の有用性に関する問題や身のまわりの事柄に関する問題に対して、学んだことを振り返り、自分の言葉でまとめる力を育成できるよう工夫されている。④(1年P.188)(2年P.54)
<i>.</i>	3	学びを支える教育環 境の実現	○巻末にある「紙の学習具」を活用したり、実験を通して事象の起こりやすさを調べたりするなど、体験活動を重視しており、全学年で継続的に実施できるよう工夫されている。③ (1年P.313~319)(2年P.162~163)
	4	構成上の工夫	○日常生活に関連する内容が多く取り入れられており、数学を生活に生かすことができるよう工夫されている。特に、学校を意識した場面が設けられており配慮されている。① (1年 P. 103) (2年 P. 83)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を要	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
y する点	4	構成上の工夫	○特になし

	数学		大日本(大日本図書株式会社)
総評		総評	○「問題を見いだそう」で、問題に対し自分の考えを用いて説明することができるよう工夫されている。また、「伝えよう」では、他者の考えを聞きながら自分の考えをさらに深めることができるよう工夫されている。1-③(1年P.258)(2年P.194) ○学習のめあてに、学習内容におけるキーワードが適切に記載されているため、問題発見や問題解決への気づきを促すよう工夫されている。2-④(2年P.106)(3年P.162) ○実際に調べた内容を基にしてデータを分析したり、比較して結論を導いたりする活動を通して学習を進められるよう工夫されている。また、実験だけでなく、事象を数学化し実験せずに推測するなど数学のよさを継続的に学習できるよう工夫されている。3-③(1年P.252)(3年P.224) ○各単元の利用で、生活との結び付きを意識した様々な問題が多く掲載されており、知識・技能の習得によって抽象化された部分をより身近に感じることで数学のよさを実感できるよう工夫されている。4-①(2年P.98)(3年P.71) ○図形の性質の証明で、新たな発見や気づきを促すような問題となっているが、条件を変えて確かめるなど、考察する力を伸ばすための例題が少なく配慮を要する。2-②(2年P.104)(3年P.156)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「問題を見いだそう」で、問題に対し自分の考えを用いて説明することができるよう工夫されている。また、「伝えよう」では、他者の考えを聞きながら自分の考えをさらに深めることができるよう工夫されている。③ (1年 P. 258) (2年 P. 194)
特に優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○学習のめあてに、学習内容におけるキーワードが適切に記載されている ため、問題発見や問題解決への気づきを促すよう工夫されている。④ (2年 P. 106) (3年 P. 162)
れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○実際に調べた内容を基にしてデータを分析したり、比較して結論を導いたりする活動を通して学習を進められるよう工夫されている。また、実験だけでなく、事象を数学化し実験せずに推測するなど数学のよさを継続的に学習できるよう工夫されている。 ③ (1年 P. 252) (3年 P. 224)
7	4	構成上の工夫	○各単元の利用で、生活との結び付きを意識した様々な問題が多く掲載されており、知識・技能の習得によって抽象化された部分をより身近に感じることで数学のよさを実感できるよう工夫されている。 ①(2年P.98)(3年P.71)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○補充的な学習用の問題は多く出題されているが、発展的な学習のための問題が少なく配慮を要する。②(1年P.286~297)(2年P.218~227)
夫・	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○図形の性質の証明で、新たな発見や気づきを促すような問題となっているが、条件を変えて確かめるなど、考察する力を伸ばすための例題が少なく配慮を要する。②(2年 P. 104)(3年 P. 156)
配慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○地域社会とのつながりのある導入教材は多くあるが、授業に活用しにくい教材があり配慮を要する。④ (1年P.124~125) (1年P.174~175)
女する点	4	構成上の工夫	○式とグラフの関係を分かりやすくするための視覚支援教材が配置されておらず配慮を要する。②(1年P.139)(2年P.74~76)

	数学		学図(学校図書株式会社)
	総 評		○生徒の理解を確かなものにするために、対話的な学びがしやすい教材が随所に見られ、説明する力や話合いなどの数学的活動を通して協働する力を育成できる点で配慮されている。 1 - ③ (2年P.118~119) (3年P.232~233) ○各章の最後に「○○を学んで」という振り返りがあり、学習してできるようになったことや、「さらに学んでみたいこと」を考えることを通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤になる資質・能力を養うことができるよう配慮されている。2 - ④ (1年P.60) (2年P.33) ○局所的にある「数学へのいざない」、「Tea Break」では、数学の知識と生活との結び付きが重視されており、数学の面白さや有用性を実感し、興味・関心をもって取り組めるように配慮されている。4 - ① (1年P.164~165) (3年P.181~182) ○各章の最後にある活用問題や「深めよう」では、発展的に考察する力を養うことができるが、解答に導くための問題やヒントが少なく、生徒が解答を導く点で配慮を要する。2 - ② (2年P.38) (3年P.42) ○登場人物の会話での気づきや発見はあるが、体験活動を通して、体系的に考察する力を伸ばす問題がなく配慮を要する。3 - ③ (2年P.181) (3年P.242)
	1	安全・安心な教育の 推進	○生徒の理解を確かなものにするために、対話的な学びがしやすい教材が 随所に見られ、説明する力や話合いなどの数学的活動を通して協働する 力を育成できる点で配慮されている。 ③ (2年 P. 118~119) (3年 P. 232~233)
特に優れっ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各章の最後に「○○を学んで」という振り返りがあり、学習してできるようになったことや、「さらに学んでみたいこと」を考えることを通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤になる資質・能力を養うことができるよう配慮されている。 ④ (1年 P. 60) (2年 P. 33)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○局所的にある「数学へのいざない」、「Tea Break」では、数学の知識と生活との結び付きが重視されており、数学の面白さや有用性を実感し、興味・関心をもって取り組めるように配慮されている。①(1年P.164~165)(3年P.181~182)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫。配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各章の最後にある活用問題や「深めよう」では、発展的に考察する力を 養うことができるが、解答に導くための問題やヒントが少なく、生徒が 解答を導く点で配慮を要する。② (2年 P. 38) (3年 P. 42)
慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○登場人物の会話での気づきや発見はあるが、体験活動を通して、体系的に考察する力を伸ばす問題がなく配慮を要する。③(2年 P. 181)(3年 P. 242)
する点	4	構成上の工夫	○特になし

数学		数学	教出(教育出版株式会社)
総評		総評	 ○データ活用の分野で環境問題を取り上げ、SDGs の観点からも配慮されている。1-③ (2年P.208~209) (3年P.252~253) ○データ活用の分野において、身のまわりの事象を取り上げ、話合い、データ収集、分析、考察、発表につなげられるように工夫されており、表現する力を養うことができるように配慮されている。2-② (1年P.268~270) (3年P.244~245) ○「学んだことを活用しよう」が章末にあり、身のまわりの事柄から情報活用能力、問題解決能力が育成できるよう工夫されている。2-④ (1年P.105) (2年P.105) ○「Let's Try」での章の導入教材が、活動を重視した内容ではあるが、もう少し身近に感じられる内容であれば活動しやすいと感じるため配慮を要する。3-③ (2年P.108) (3年P.80) ○生活への応用はあるが、他教科との関連付けの視点が不足しており配慮を要する。4-① (1年P.140~141) (2年P.72~73)
	1	安全・安心な教育の 推進	 ○ノート2行を使って分数の式を書くような解答例や工夫したノートの書き方が載っており、個々の習熟の程度に応じて取り組みやすいよう配慮されている。また、巻末に補充問題/実力アップ問題とその解答があり、すぐに各単元での復習ができるように配慮されている。 ②(2年P.245~270)(3年P.46~47) ○データ活用の分野で環境問題を取り上げ、SDGsの観点からも配慮されている。 ③(2年P.208~P.209)(3年P.252~253)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○データ活用の分野において、身のまわりの事象を取り上げ、話合い、データ収集、分析、考察、発表につなげられるように工夫されており、表現する力を養うことができるように配慮されている。 ② (1年P.268~P.270) (3年P.244~P.245) ○「学んだことを活用しよう」が章末にあり、身のまわりの事柄から情報活用能力、問題解決能力が育成できるよう工夫されている。 ④ (1年P.105) (2年P.105)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○特になし
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
上夫・こ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
■ 慮 を 要	3	学びを支える教育環 境の実現	○「Let's Try」での章の導入教材が、活動を重視した内容ではあるが、 もう少し身近に感じられる内容であれば活動しやすいと感じるため配 慮を要する。③ (2年 P. 108) (3年 P. 80)
女する点	4	構成上の工夫	○生活への応用はあるが、他教科との関連付けの視点が不足しており配慮を要する。① (1年 P. 140~141) (2年 P. 72~73)

	数学		啓林館(株式会社新興出版社啓林館)
	総評		 ○災害をテーマに取り上げ、防災マップを作成しながら縮図の学習を行うなど安全教育の推進に配慮されている。1-③(3年P.268~P.269) ○問題の提起、実験、解決に向けた話合いを一つのテーマの中で繰り返し取り上げており、問題発見・解決能力を育成することができるよう配慮されている。2-④(1年P.220~P.234)(2年P.224~225) ○教科書の左上に正方形を提示することで、実際に教科書を折り曲げ、相似な図形を可視化することができるように工夫されている。3-③(3年P.132) ○単元の導入では身近な場面を多く設けている。さらに、学んだ知識を生かして他教科や実生活に結び付けられるよう工夫されている。4-①(3年P.204)(3年P.250~251) ○数量や図形などの性質について、例題や説明から生徒が理解し、的確に表現すること、既習事項を用いて発展的に考察し表現することが難しく配慮を要する。2-②(1年P.28~29)(2年P.106~108)
	1	安全・安心な教育の 推進	○災害をテーマに取り上げ、防災マップを作成しながら縮図の学習を行うなど安全教育の推進に配慮されている。③ (3年 P. 268~P. 269)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○自然環境を取り上げ、統計の分野でデータを収集、分析、発表を行う学習を取り入れ、数学的に表現・処理する技能を養うよう工夫されている。 ① (1年 P. 245) (2年 P. 224~225) ○問題の提起、実験、解決に向けた話合いを一つのテーマの中で繰り返し取り上げており、問題発見・解決能力を育成することができるよう配慮されている。④ (1年 P. 220~P. 234) (2年 P. 224~225)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○教科書の左上に正方形を提示することで、実際に教科書を折り曲げ、 相似な図形を可視化することができるように工夫されている。 ③ (3年P.132)
点 	4	構成上の工夫	 ○単元の導入では身近な場面を多く設けている。さらに、学んだ知識を生かして他教科や実生活に結び付けられるよう工夫されている。 ① (3年 P. 204) (3年 P. 250~251) ○全学年単元に応じて、補充問題ができる2次元コードが添付されており、すぐに反復練習できるよう工夫されている。 ② (1年 P. 49) (3年 P. 43)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○数量や図形などの性質について、例題や説明から生徒が理解し、的確に表現すること、既習事項を用いて発展的に考察し表現することが難しく配慮を要する。②(1年P.28~29)(2年P.106~108)
■慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
女する点	4	構成上の工夫	○特になし

	数学		数研(数研出版株式会社)
総評		総評	○問題解決に導くために2人の生徒の対話があり、数学的活動を協働的に行うように導きながら、理解を深められるように配慮されている。 1 - ③ (1年 P. 114) (2年 P. 190~191) ○証明で使う根拠となる事柄のページ数を記載しているなど、苦手とされる証明への手助けが丁寧である。そのため、事象を論理的に考察したり、数量や図形の性質を証明でうまく活用できたりと数学的な表現が円滑に行えるように配慮されている。 2 - ② (2年 P. 136) ○登場キャラクターの会話から、問題解決のヒントとなる部分が強調されており、生徒の言語能力・問題解決を大きく伸ばすように工夫されている。 2 - ④ (2年 P. 57) (3年 P. 102) ○7章データの活用で、代表値の学習を先にすることで、算数で学習したことから入り、数学の発展的な学習へつなげられるよう工夫されている。また、箱ひげ図でも、ドットプロットを図示するなどして既習事項と関連付けた体系的・継続的な学習の順序になるよう工夫されている。3 - ③ (1年 P. 235) (2年 P. 179) ○各単元の最後に「学んだことを活用しよう」という身のまわりとの関連を図る教材はあるが、教科等横断的な内容ではなかったり、他教科とのつながりが分かりにくかったりする点で配慮を要する。4 - ① (1年 P. 188) (3年 P. 142)
	1	安全・安心な教育の 推進	 ○1年生の教科書で、問題の文末表現が「~しましょう。」となっており、 算数から数学へ変わったことへの抵抗感を抑えるよう配慮されている。 ②(1年 P.58~59)(1年 P.86) ○問題解決に導くために2人の生徒の対話があり、数学的活動を協働的に 行うように導きながら、理解を深められるように配慮されている。 ③(1年 P.114)(2年 P.190~191)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	 ○証明で使う根拠となる事柄のページ数を記載しているなど、苦手とされる証明への手助けが丁寧である。そのため、事象を論理的に考察したり、数量や図形の性質を証明でうまく活用できたりと数学的な表現が円滑に行えるように配慮されている。②(2年P.136) ○登場キャラクターの会話から、問題解決のヒントとなる部分が強調されており、生徒の言語能力・問題解決を大きく伸ばすように工夫されている。④(2年P.57)(3年P.102)
る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○7 章データの活用で、代表値の学習を先にすることで、算数で学習したことから入り、数学の発展的な学習へつなげられるよう工夫されている。また、箱ひげ図でも、ドットプロットを図示するなどして既習事項と関連付けた体系的・継続的な学習の順序になるよう工夫されている。 ③ (1年 P. 235) (2年 P. 179)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○図が多くあり概念や原理を理解しやすいが、生徒が数学的に表現することが難しい問題となっており工夫が必要である。① (1年P160~161)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○導入教材が、家庭や地域社会との連携をより身近に感じられるよう意識された内容、生活の中で疑問となるような問題になっておらず工夫が必要である。④(1年P.122)(3年P.12)
要する点	4	構成上の工夫	○各単元の最後に「学んだことを活用しよう」という身のまわりとの関連を図る教材はあるが、教科等横断的な内容ではなかったり、他教科とのつながりが分かりにくかったりする点で配慮を要する。 ① (1年P.188)(3年P.142)

	数学		日文(日本文教出版株式会社)
	総評		 ○「話し合おう」という問題が多く設けられており、互いの意見を交換し、協働して解決する力の育成がされるよう工夫されている。 1 - ③ (1年P.179) (2年P.193~194) ○横欄には「大切な見方・考え方」が適宜記載されており、既習事項と関連付けて考えることや、数量や図形などの性質を見いだし、統合的・発展的に考察することができるよう工夫されている。 2 - ② (1年P.31) (3年P.51) ○「説明できるかな?」という問題が多く設けられており、理由や考えを説明させることで、言語能力の育成ができるよう工夫されている。 2 - ④ (1年P.114) (3年P.88) ○「身近なことがら」を中心に、知識と生活の結び付きが取り上げられている。また、主に理科に関する事象が取り上げられており、教科等横断的な視点が重視されている点で工夫されている。 4 - ① (1年P.148) (2年P.86~87) ○体験活動はあるが、その活動を通した発問が分かりにくい内容になっており配慮を要する。3 - ③ (1年P.191) (3年P.25)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「話し合おう」という問題が多く設けられており、互いの意見を交換し、 協働して解決する力の育成がされるよう工夫されている。 ③ (1年P.179) (2年P.193~194)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○横欄には「大切な見方・考え方」が適宜記載されており、既習事項と関連付けて考えることや、数量や図形などの性質を見いだし、統合的・発展的に考察することができるよう工夫されている。②(1年P.31)(3年P.51) ○「説明できるかな?」という問題が多く設けられており、理由や考えを説明させることで、言語能力の育成ができるよう工夫されている。④(1年P.114)(3年P.88)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○「身近なことがら」を中心に、知識と生活の結び付きが取り上げられている。また、主に理科に関する事象が取り上げられており、教科等横断的な視点が重視されている点で工夫されている。 ①(1年P.148)(2年P.86~87)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫・配慮を要	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○体験活動はあるが、その活動を通した発問が分かりにくい内容になっており配慮を要する。3-③(1年P.191)(3年P.25)
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	理科		東書(東京書籍株式会社)
	総評		 ○「私たちの SDGs」「社会につながる科学」のコラム欄では、学習内容と関連づけ、持続可能な社会づくりにむけて意識しやすいよう工夫されている。1-③(1年 P. 181)(3年 P. 307) ○実験・観察では、問題発見→仮説→分析解釈→ふり返り→活用といったプロセスがわかりやすく示されており、探究力を高める工夫がされている。2-②(1年 P. 108)(3年 P. 154) ○「課題に対する自分の考えをまとめよう」では、使用するキーワードが示されており、生徒自身の言葉でまとめられるよう工夫されている。2-④(1年 P. 32)(3年 P. 37) ○ものづくりや手軽にできる実験・観察の事例が掲載されており、体験を通して理解を一層深め、継続的な学習につながるよう工夫されている。3-③(1年 P. 214)(3年 P. 283) ○知識と日常生活との関連ページはあるが、学習内容との関連づけがわかりづらい内容もあり工夫を要する。4-①(2年 P. 85)(3年 P. 245)
	1	安全・安心な教育の 推進	 ○各単元末には、「学習内容の整理」→「確かめ問題」→「活用問題」があり、生徒が習熟に応じて取り組めるよう工夫されている。②(1年P.64)(2年P.80) ○「私たちのSDGs」「社会につながる科学」のコラム欄では、学習内容と関連づけ、持続可能な社会づくりにむけて意識しやすいよう工夫されている。③(1年P.181)(3年P.307)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○実験・観察では、問題発見→仮説→分析解釈→ふり返り→活用といった プロセスがわかりやすく示されており、探究力を高めるよう工夫されて いる。②(1年P.108)(3年P.154) ○「課題に対する自分の考えをまとめよう」では、使用するキーワードが 示されており、生徒自身の言葉でまとめられるよう工夫されている。 ④(1年P.32)(3年P.37)
点 	3	学びを支える教育環 境の実現	 ○学習者用端末を活用しながら学習する場面を例示しており、生徒が取り組みやすいよう工夫されている。①(1年P.18)(2年P.52) ○ものづくりや手軽にできる実験・観察の事例が掲載されており、体験を通して理解を一層深め、継続的な学習につながるよう工夫されている。③(1年P.214)(3年P.283)
	4	構成上の工夫	○写真や資料が充実していたり、2次元コード内の動画や確かめ問題、教 科等横断的な教材が配置されたりしていることで、生徒の理解をより深 められるよう工夫されている。②(1年P.14)(2年P.218)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○実験・観察の手順・操作については、観察方法の記載はされているが、 手順や操作については教科書本文に詳しく記載されていない点は工夫 を要する。① (1年 P.18) (2年 P.159)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
要する点	4	構成上の工夫	○知識と日常生活との関連ページはあるが、学習内容との関連づけがわかりづらい内容もあり工夫を要する。①(2年P.85)(3年P.245)

	理科		大日本(大日本図書株式会社)
	総評		○写真や対照実験の図をもとに、「比較したり」「条件を変えたり」するなどの科学的な見方をはたらかせて、問題解決的な学習ができるよう配慮されている。2-④ (1年P.166)(2年P.98) ○「やってみよう」と題して身近に体験できる題材が取り上げられたり、シミュレーションが写真で掲載されたり、生徒が取り組みやすいよう工夫されている。3-③ (1年P.184)(3年P.47) ○「つながる」「くらしの中の理科」などで身近な話題が取り上げられ、他教科との関連などがわかりやすく、教科等横断的な視点で生徒の興味を引くよう工夫されている。4-① (2年P.41)(3年P.43) ○SDGs、持続可能な社会の育成について意識させるページが本文には少なく、一部でまとめ、紹介するに留まるため工夫を要する。1-③ (2年P.287)(3年P.295) ○実験・観察についての記載が、課題・仮説といった探究的なプロセスが明確でなく工夫を要する。2-② (2年P.141)(3年P.21)
	1	安全・安心な教育の 推進	○単元末に読解力問題が設定されており、生徒の習熟に応じた活用力を伸ばせるよう工夫されている。②(2年 P. 154)(3年 P. 134)
特に	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○写真や対照実験の図をもとに、「比較したり」「条件を変えたり」するなどの科学的な見方をはたらかせて、問題解決的な学習ができるよう配慮されている。④(1年 P. 166)(2年 P. 98)
優れてい	3	学びを支える教育環 境の実現	○「やってみよう」と題して身近に体験できる題材が取り上げられたり、 シミュレーションが写真で掲載されたり、生徒が取り組みやすいよう工 夫されている。③(1年 P. 184)(3年 P. 47)
る 点	4	構成上の工夫	○「つながる」「くらしの中の理科」などで身近な話題が取り上げられ、他教科との関連などがわかりやすく、教科等横断的な視点で生徒の興味を引くよう工夫されている。① (2年P.41)(3年P.43) ○実験上の注意の部分が、黄色の網掛けになっており、すべての生徒に対して、視覚的に意識しやすいよう工夫されている。③ (1年P.115) (2年P.51)
特に一	1	安全・安心な教育の 推進	○SDGs、持続可能な社会の育成について意識させるページが本文には少なく、一部でまとめ、紹介するに留まるため工夫を要する。③(2年 P. 287) (3年 P. 295)
工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○実験・観察についての記載が、課題・仮説といった探究的なプロセスが 明確でなく工夫を要する。②(2年 P. 141)(3年 P. 21)
配慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○インターネットを使って調べる記載があるが、生徒が学習者用端末を使って具体的に活用している記載は十分でなく工夫を要する。 ① (1年 P. 270) (2年 P. 287)
る点	4	構成上の工夫	○2次元コードによる資料が少なく、配置にも工夫を要する。②(1年 P.53)(3年P.33)

	理科		学図(学校図書株式会社)
	総評		 ○各章のはじめに SDGs と関連したマークが記載され、また SDGs を意識したページがまとめられており、生徒が持続可能な社会づくりについて学びやすいよう配慮されている。1-③(1年P.96)(3年P.9) ○「気づき→課題→仮説→計画→方法→結果→考察」など、具体的な探究のプロセスに沿った実験の内容が記載されており、見通しをもって学習できるよう工夫されている。2-②(1年P.75)(3年P.103) ○右ページ上に「この時間の課題」が示されており、生徒は見通しを持って学ぶことができるよう工夫されている。2-④(1年P.23)(2年P.19) ○体験的な活動の記載が一部巻末にまとめられており、本文との関連が、生徒にとってわかりづらく工夫を要する。3-③(1年P.228)(3年P.242) ○他教科との関連を示したページの紹介が十分でなく、巻末の「つながり」に一部まとめられるなどに留まり、配置や視点に工夫を要する。4-①(2年P.139)(3年P.19)
	1	安全・安心な教育の 推進	○各章のはじめに SDGs と関連したマークが記載され、また SDGs を意識したページがまとめられており、生徒が持続可能な社会づくりについて学びやすいよう配慮されている。③(1年 P.96)(3年 P.9)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「気づき→課題→仮説→計画→方法→結果→考察」など、具体的な探究のプロセスに沿った実験の内容が記載されており、見通しをもって学習できるよう工夫されている。②(1年P.75)(3年P.103) ○右ページ上に「この時間の課題」が示されており、生徒は見通しを持って学ぶことができるよう工夫されている。④(1年P.23)(2年P.19)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各章の巻頭に小学校時の学習活動や到達目標、体験活動がまとめられており、生徒が継続的に学習内容をつかみやすいよう工夫されている。 ④ (1年P.7)(2年P.7)
	4	構成上の工夫	○2次元コードを読み込むことにより、教科書本文のふりがな記載や多言語翻訳の機能があり、生徒の多様性に応じて学習しやすいよう配慮されている。②(1年P.10)(2年P.10)
特に一	1	安全・安心な教育の 推進	○キャラクターの吹き出しによる説明が多くなっており、生徒が自発的に 考えるために吹き出しを精選するなど工夫を要する。① (1年 P.69) (2年 P.161)
工夫・配慮を要する点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○体験的な活動の記載が一部巻末にまとめられており、本文との関連が、 生徒にとってわかりづらく工夫を要する。③(1年P.228)(3年P.242)
	4	構成上の工夫	 ○他教科との関連を示したページの紹介が十分でなく、巻末の「つながり」に一部まとめられるなどに留まり、配置や視点に工夫を要する。 ① (2年 P. 139) (3年 P. 19) ○写真は拡大されて見やすいが、文字の大きさが縮小されて見づらい箇所があり、視覚的に配慮を要する。③ (1年 P. 202) (2年 P. 239)

	理科		教出(教育出版株式会社)
		総評	 ○「ハローサイエンス」を中心に、持続可能な社会づくりにむけての関連内容が身近な例で示されており、生徒にわかりやすいよう工夫されている。1-③(1年P.119)(2年P.201) ○「疑問→課題→仮説→計画→実験→考察→結論」などのプロセスが、科学的に探究する力を養えるよう工夫されている。2-②(2年P.65)(3年P.205) ○「学習前の私」「学習後の私」では、学習前後それぞれの時点で課題を示しており、生徒の問題発見・解決能力の育成するよう配慮されている。2-④(1年P.22)(3年P.218) ○体験活動する際の挿絵や説明が不足しており、生徒にとって実感しづらい内容となっているため、学習内容を深めるためには工夫を要する。3-③(2年P.139)(3年P.135) ○知識と生活との関連のページは見られるものの、他教科との関連の記載が明確でなく工夫を要する。4-①(1年P.106)(2年P.231)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「ハローサイエンス」を中心に、持続可能な社会づくりにむけての関連 内容が身近な例で示されており、生徒にわかりやすいよう工夫されてい る。③(1年P.119)(2年P.201)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「疑問→課題→仮説→計画→実験→考察→結論」などのプロセスが、科学的に探究する力を養えるよう工夫されている。②(2年 P. 65)(3年 P. 205) ○「学習前の私」「学習後の私」では、学習前後それぞれの時点で課題を示しており、生徒の問題発見・解決能力の育成するよう配慮されている。④(1年 P. 22)(3年 P. 218)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○「ハローサイエンス」で発展として高校の内容を扱っており、高等学校 への円滑な接続が図られるよう工夫されている。⑤(1年P.177)(3年 P.105)
	4	構成上の工夫	○文字の大きさや行間が適切で、「課題」の箇所は色を変えてあり、生徒 にとって学習しやすいよう配慮されている。③ (2年 P. 12) (3年 P. 7)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○生徒にとって生き物の観察方法が不足していたり、操作しづらい実験方法があったりするため、やや工夫を要する。①(1年P.46)(2年P.253)
・配慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○体験活動する際の挿絵や説明が不足しており、生徒にとって実感しづらい内容となっているため、学習内容を深めるためには工夫を要する。 ③ (2年 P. 139) (3年 P. 135)
要する点	4	構成上の工夫	○知識と生活との関連のページは見られるものの、他教科との関連の記載が明確でなく工夫を要する。① (1年 P. 106) (2年 P. 231)

			啓林館(株式会社新興出版社啓林館)
総評		総評	 ○「SDGs 目標達成へのとり組み」や「深めるラボ」では、学習内容との関連が紹介されており、暮らしの中で学びを活かし、生徒が持続可能な社会づくりへの認識を深めることができるよう工夫されている。1-③(1年P.61)(3年P.156) ○「探Q実験」等の観察・実験のページでは、「課題→仮説→計画→結果→考察」の探究例が記載されており、生徒がそれをもとに探究力を深められるよう工夫されている。2-②(1年P.89)(3年P.198) ○「活用しよう」「考えてみよう」「発表してみよう」等の問いが各所に配置されていることで、情報活用能力、言語能力等の育成につながるよう工夫されている。2-④(1年P.138)(3年P.158) ○「ためしてみよう」で、実験に関する身近な例が示されており、生徒が体験して学べるよう工夫されている。3-③(1年P.226)(3年P.190) ○主体的に生徒が取り組むことのできるようにブロッコリーやパイナップル等身近な食べ物を用いた実験例が掲載されており、理科知識と日常生活が結び付きやすいよう配慮されている。4-①(2年P.65)(3年P.313)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「SDGs 目標達成へのとり組み」や「深めるラボ」では、学習内容との関連が紹介されており、暮らしの中で学びを活かし、生徒が持続可能な社会づくりへの認識を深めることができるよう工夫されている。③(1年P.61)(3年P.156)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 「探Qシート」というワークシートが付属していることで、探究活動に生徒が取り組みやすいよう工夫されている。③(1年巻末)(2年巻末) 「探Q実験」等の観察・実験のページでは、「課題→仮説→計画→結果→考察」の探究例が記載されており、生徒がそれをもとに探究力を深められるよう工夫されている。②(1年P.89)(3年P.198) 「活用しよう」「考えてみよう」「発表してみよう」等の問いが各所に配置されていることで、情報活用能力、言語能力等の育成につながるよう工夫されている。④(1年P.138)(3年P.158)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○実験の中で「ICT でトライ」という記載があり、学習者用端末を効果的に活用できるよう工夫されている。①(1年P.181)(3年P.13) ○「ためしてみよう」で、実験に関する身近な例が示されており、生徒が体験して学べるよう工夫されている。③(1年P.226)(3年P.190)
	4	構成上の工夫	○主体的に生徒が取り組むことのできるようにブロッコリーやパイナップル等身近な食べ物を用いた実験例が掲載されており、理科知識と日常生活が結び付きやすいよう配慮されている。①(2年P.65)(3年P.313) ○2次元コードによるコンテンツの種類が豊富で、生徒にとって使いやすいよう工夫されている。②(2年P.189)(3年P.3)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
慮を要する点	4	構成上の工夫	○文字や文字背景の配色等、一部見づらい箇所があり、ユニバーサルデザインの視点からやや配慮を要する。③ (2年 P. 281) (3年 P. 99)

	音楽		教出(教育出版株式会社)
		総評	○全校合唱の教材「ふるさと」において、学年ごとに背景を変えることにより、曲のイメージを広げ、よさや美しさを味わいながら聴いたり歌ったりできるよう工夫されている。2-②(1年P.85)(2・3年上P.85) ○「音のスケッチ」では、言葉の特徴を捉えて旋律をつくったり、旋律に合うリズムパターンをつくったりする活動を通して、言語能力や情報活用能力の基盤となる資質・能力が育成できるよう工夫されている。2-④(1年P.38~39)(2・3年上P.32~33) ○「歌うための準備」が分かりやすく、姿勢や母音の発音、歌う前のストレッチなど生徒も思わず身体を動かしたくなるような工夫がされている。3-③(1年P.12~13)(2・3年上P.15) ○「話し合おう」では、「自分の考え」と「友達の考え」などを分けて記入することができず、互いのよさや違いを確かめ、それを生かして協働する力の育成を図ることにおいて、配慮を要する。1-③(1年P.63)(2・3年上P.23) ○前ページと関連性のない場所にリコーダーの運指表とコードネーム表が掲載されており、得た知識と実際の演奏とを結び付けにくい点において、配慮を要する。4-①(2・3年上P.67)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○全校合唱の教材「ふるさと」において、学年ごとに背景を変えることにより、曲のイメージを広げ、よさや美しさを味わいながら聴いたり歌ったりできるよう工夫されている。② (1年P.85) (2・3年上P.85) ○「音のスケッチ」では、言葉の特徴を捉えて旋律をつくったり、旋律に合うリズムパターンをつくったりする活動を通して、言語能力や情報活用能力の基盤となる資質・能力が育成できるよう工夫されている。④(1年P.38~39) (2・3年上P.32~33)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○「歌うための準備」が分かりやすく、姿勢や母音の発音、歌う前のストレッチなど生徒も思わず身体を動かしたくなるような工夫がされている。③(1年P.12~13)(2・3年上P.15)
	4	構成上の工夫	○音楽史を理解するうえでも、生徒の興味・関心を引くうえでも、作曲家の写真を掲載することは重要であり、写真を適切に配置するよう工夫されている。②(1年P.19、22)(2・3年下P.91~93)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○「話し合おう」では、「自分の考え」と「友達の考え」などを分けて記入することができず、互いのよさや違いを確かめ、それを生かして協働する力の育成を図ることにおいて、配慮を要する。③(1年P.63)(2・3年上P.23)
夫・配慮を要し	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○前ページと関連性のない場所にリコーダーの運指表とコードネーム表が掲載されており、得た知識と実際の演奏とを結び付けにくい点において、配慮を要する。①(2・3年上P.67)

	音楽		教芸(株式会社教育芸術社)
	総評		○「学びのコンパス」では、グループワークを通して話合いをし、多様性を尊重する態度や互いのよさを生かす力をつけることができるよう工夫されている。1-③(1年P.19)(2・3年上P.16) ○「My Voice!」では、歌唱に必要な基本的な内容が整理されていて、分かりやすく工夫されている。2-②(1年P.14~15)(2・3年上P.17) ○「My Melody」や「Let's Create!」では、イメージを確かめながら順を追って旋律の創作ができるよう構成が工夫されている。2-④(1年P.20)(2・3年上P.30~31) ○すべての教材に「めあて」「音楽を形作っている要素」が必ず記載されていることで、何を学ぶのか理解しやすく、生徒の「歌ってみたい」という意欲を引き出せるよう工夫されている。3-③(1年P.10、12)(2・3年上P.10、12) ○鑑賞では、楽曲について作曲された時代背景などが地図や文章で説明されており、音楽と地理や歴史をリンクさせた学習がすすめられるよう工夫されている。4-①(2・3年上P.36~37)(2・3年下P.32~33)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「学びのコンパス」では、グループワークを通して話合いをし、多様性 を尊重する態度や互いのよさを生かす力をつけることができるよう工 夫されている。③(1年 P. 19)(2・3年上 P. 16)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「My Voice!」では、歌唱に必要な基本的な内容が整理されていて、分かりやすく工夫されている。②(1年P.14~15)(2・3年上P.17) ○「My Melody」や「Let's Create!」では、イメージを確かめながら順を追って旋律の創作ができるよう構成が工夫されている。④(1年P.20)(2・3年上P.30~31)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○すべての教材に「めあて」「音楽を形作っている要素」が必ず記載されていることで、何を学ぶのか理解しやすく、生徒の「歌ってみたい」という意欲を引き出せるよう工夫されている。③ (1年P.10、12)(2・3年上P.10、12)
	4	構成上の工夫	○鑑賞では、楽曲について作曲された時代背景などが地図や文章で説明されており、音楽と地理や歴史をリンクさせた学習がすすめられるよう工夫されている。①(2・3年上P.36~37)(2・3年下P.32~33)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を要さ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○見開き写真は現代の隅田川の写真であり、「花」の歌詞の内容から想起できるイラストや画像を採用するなどの工夫を要する。②(2・3年下P.10~11)

	器楽		教出(教育出版株式会社)
	総評		○「吹く楽器の仲間たち」や「弾く楽器の仲間たち」では、世界各国の民族楽器が紹介されており、多様性を尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。1-③ (P.31) (P.56~57) ○リコーダーやギターなどの音色と奏法との関わりを理解したり、基本的な奏法を身に付けたりしながら表現を工夫できるよう配慮されている。2-② (P.10) (P.34) ○「表現の仕方を調べてみよう」では、それぞれの楽器の特徴を踏まえて、共通点や相違点について考え、友達に紹介し合う活動が提示されており、言語能力が育成できるよう工夫されている。2-④ (P.30) (P.55) ○「Let's Try!」では、鑑賞教材にも取り上げられている長唄と関連させた楽曲や、「サザエさん」「風のとおり道(「となりのトトロ」から)」など生徒にとってなじみのある楽曲が掲載されており、体系的に学習に取り組めるよう工夫されている。3-③ (P.75~77) ○篠笛や尺八、三味線などの和楽器に関する学習では、生活と結び付いた聴きなじみのあるわらべ唄や童謡を取り上げているが、それらの楽器が伝統的な祭りや芸能でどのように活用されているか十分に紹介されておらず配慮を要する。4-① (P.22) (P28)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「吹く楽器の仲間たち」や「弾く楽器の仲間たち」では、世界各国の民 族楽器が紹介されており、多様性を尊重する態度を養うことができるよ う工夫されている。③ (P.31) (P.56~57)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○リコーダーやギターなどの音色と奏法との関わりを理解したり、基本的な奏法を身に付けたりしながら表現を工夫できるよう配慮されている。② (P.10) (P.34) ○「表現の仕方を調べてみよう」では、それぞれの楽器の特徴を踏まえて、共通点や相違点について考え、友達に紹介し合う活動が提示されており、言語能力が育成できるよう工夫されている。④ (P.30) (P.55)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○「Let's Try!」では、鑑賞教材にも取り上げられている長唄と関連させた楽曲や、「サザエさん」「風のとおり道(「となりのトトロ」から)」など生徒にとってなじみのある楽曲が掲載されており、体系的に学習に取り組めるよう工夫されている。③(P.75~77)
	4	構成上の工夫	○筝について、親指による基本的な奏法や「押し手」の写真が大きく掲載されていることで、生徒が奏法について理解しやすく配慮されている。② (P. 42) (P. 45)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
. 工夫・配慮	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
感を要する点	4	構成上の工夫	 ○篠笛や尺八、三味線などの和楽器に関する学習では、生活と結び付いた聴きなじみのあるわらべ唄や童謡を取り上げているが、それらの楽器が伝統的な祭りや芸能でどのように活用されているか十分に紹介されておらず配慮を要する。① (P. 22) (P28) ○運指のページが見開きになっており、破れやすく配慮を要する。③ (P. 103~106)

	器楽		教芸(株式会社教育芸術社)
総評		総評	○資料に、日本の伝統音楽の楽器編成が紹介されており、音楽の背景となる風土や文化、歴史などを感じ取ることができ、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されている。また、伝統的な楽器である筝や尺八、津軽三味線と様々なジャンルの音楽の取組が紹介されており、多様性を尊重する態度を身に付けることができるよう工夫されている。1-③(P.59)(P.70) ○アンサンブルの項目での楽曲の難易度が適当であり、個々のレベルに合わせた合奏の選曲ができるよう工夫されている。2-②(P.71~79)○具体的な学習活動の例示と「学びのコンパス」により、言語能力や情報活用能力等を育成し、より深い学びができるよう工夫されている。2-④(P.81)(P.85) ○リコーダーやギター、筝など様々な楽器の奏法や、演奏などを多彩に学習することができるよう工夫されている。3-③(P.10~12)(P.26~29) ○篠笛や尺八、三味線などの和楽器に関する学習では、生活と結び付いた聴きなじみのあるわらべ唄や童謡を取り上げ、音色や旋律を感じ取ることができるよう工夫されている。また、それらの楽器が用いられた歴史的背景についての記述があることに加え、地域の伝統芸能等とのつながりが紹介されるなど工夫されている。4-①(P.56)(P.60)
A±	1	安全・安心な教育の 推進	○資料に、日本の伝統音楽の楽器編成が紹介されており、音楽の背景となる風土や文化、歴史などを感じ取ることができ、持続可能な社会づくりにむけた態度等の育成が図られるよう配慮されている。また、伝統的な楽器である筝や尺八、津軽三味線と様々なジャンルの音楽の取組が紹介されており、多様性を尊重する態度を身に付けることができるよう工夫されている。③ (P.59) (P.70)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○アンサンブルの項目での楽曲の難易度が適当であり、個々のレベルに合わせた合奏の選曲ができるよう工夫されている。② (P.71~79)○具体的な学習活動の例示と「学びのコンパス」により、言語能力や情報活用能力等を育成し、より深い学びができるよう工夫されている。④ (P.81) (P.85)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○リコーダーやギター、筝など様々な楽器の奏法や、演奏などを多彩に学習することができるよう工夫されている。③ (P.10~12) (P.26~29)
	4	構成上の工夫	○篠笛や尺八、三味線などの和楽器に関する学習では、生活と結び付いた 聴きなじみのあるわらべ唄や童謡を取り上げ、音色や旋律を感じ取るこ とができるよう工夫されている。また、それらの楽器が用いられた歴史 的背景についての記述があることに加え、地域の伝統芸能等とのつなが りが紹介されるなど工夫されている。① (P.56) (P.60)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・配慮	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
を要する点	4	構成上の工夫	○ページの端にある運指の図や文字が小さく行間が狭いため、見やすさという点で配慮を要する。③ (P.14~24)

	美術		開隆堂(開隆堂出版株式会社)
総評		総評	 ○インクルーシブな社会の実現に向けて考えることで、多様性を尊重した美術と社会とのつながりが明確になるよう工夫されている。1-③ (1年P.40~43)(2・3年P.80~81) ○作品資料や制作の流れなどが丁寧に掲載されており、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができるよう工夫されている。2-②(2・3年P.38~41)(2・3年P.64~67) ○巻末にある「学びの資料」には、作者の考え方や人生、作品が現代社会や環境との関わりについて載っており、生徒が主体的に考えることができるよう工夫されている。2-④(1年P.58~59)(2・3年P.112~127) ○見開きのページが効果的に活用され、単元での中心となる疑問を持ちながら、作品鑑賞に取り組むことができるよう工夫されている。3-③(1年P.26~31)(2・3年P.26~31) ○各単元とSDGsとのつながりについて達成すべき目標が明確に設定されておらず、その他の教科等との横断的な視点に対しても課題がある。4-①(1年P.25)(1年P.41)
	1	安全・安心な教育の 推進	 ○表紙の材質に特徴があったり、有名な漫画や作家・映画の作品から始まったりするため、生徒の興味関心を惹くことができるよう工夫されている。①(1年P.2~3)(2年P.2~3) ○インクルーシブな社会の実現に向けて考えることで、多様性を尊重した美術と社会とのつながりが明確になるよう工夫されている。 ③(1年P.40~43)(2・3年P.80~81)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○作品資料や制作の流れなどが丁寧に掲載されており、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができるよう工夫されている。 ② (2・3年P.38~41) (2・3年P.64~67) ○巻末にある「学びの資料」には、作者の考え方や人生、作品が現代社会や環境との関わりについて載っており、生徒が主体的に考えることができるよう工夫されている。④(1年P.58~59) (2・3年P.112~127)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	 ○見開きのページが効果的に活用され、単元での中心となる疑問を持ちながら、作品鑑賞に取り組むことができるよう工夫されている。 ③(1年P.26~31)(2・3年P.26~31) ○「図画工作から美術へ」、「美術とともに生きていく」など小学校から義務教育の卒業まで、体系的に見据えた教科書構成になるよう工夫されている。 ⑤(1年P.2~3)(2・3年P.127)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工 夫	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
・配慮を要する点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	 ○各単元とSDGsとのつながりについて達成すべき目標が明確に設定されておらず、その他の教科等との横断的な視点に対しても課題がある。 ① (1年P.25) (1年P.41) ○紙面レイアウトや文字の組み方、配置や配色など視認性の配慮が必要とされる点で、課題がある。③ (1年P.58~59) (2・3年P.58)

		 美術	光村(光村図書出版株式会社)
総評		総評	 ○ユニバーサルデザインの 7 原則、体温計の変遷など、具体的なデザインを載せることで、多様性を考えることができるよう工夫されている。 1 - ③ (2・3年 P.80~81) (2・3年 P.86~87) ○「みんなの工夫」により、様々な思いや考えを知ることができ、主体的に主題を生み出すことができるよう工夫されている。 2 - ② (1年 P.17) (2・3年 P.72) ○単元冒頭に導入のための鑑賞による問いかけがあり、言語能力の育成や、主体的に問題を発見して解決できるよう工夫されている。 2 - ④ (1年 P.30~31) (2・3年 P.86) ○日本の文化や表現の特徴について学び、作品の違いやよさについて考えることで、日本美術を体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。 3 - ③ (1年 P.36~43) (2・3年 P.27~45) ○他教科とのつながりがある題材について明確に提示されているため、教科等横断的な視点を持つことができるよう工夫されている。 4 - ① (1年 P.60~61) (2・3年 P.70~73)
	1	安全・安心な教育の 推進	○ユニバーサルデザインの7原則、体温計の変遷など、具体的なデザインを載せることで、多様性を考えることができるよう工夫されている。③ (2・3年P.80~81) (2・3年P.86~87)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「みんなの工夫」により、様々な思いや考えを知ることができ、主体的に主題を生み出すことができるよう工夫されている。②(1年P.17)(2・3年P.72) ○単元冒頭に導入のための鑑賞による問いかけがあり、言語能力の育成や、主体的に問題を発見して解決できるよう工夫されている。 ④(1年P.30~31)(2・3年P.86)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○日本の文化や表現の特徴について学び、作品の違いやよさについて考えることで、日本美術を体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。③(1年 P.36~43)(2・3年 P.27~45)
	4	構成上の工夫	○他教科とのつながりがある題材について明確に提示されているため、 教科等横断的な視点を持つことができるよう工夫されている。① (1年 P. 60~61) (2・3年 P. 70~73)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要っ	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

		美術	日文(日本文教出版株式会社)
総 評		総評	 ○作家の発想の手立てや、表現の意図と工夫が紹介されており、豊かに発想して構想を練ることができるよう配慮されている。2-②(1年P.58~59)(2・3年上P.50~51) ○見開きのページを折り曲げて屏風のよさを体験したり、原寸大の浮世絵を鑑賞したりすることで体験的な活動ができるよう工夫されている。3-③(1年P.24~29)(2・3年上P.24~29) ○すべての単元において、表題の下に「鑑賞の入り口」が記されており、生活と美術の結び付きを考えさせるよう工夫がされている。4-①(1年P.34~35)(2・3年下P.40~41) ○個性的な生徒作品が多く掲載されているが、作品に至る作者の思いや、構想の過程が見えづらいため、多様な考え方を学ぶことに対して配慮を要する。1-③(1年P.18~19)(2・3年下P.36~37) ○単元の核となる問いに対しての情報や解説が少なく、生徒の学びを深めるという点において配慮を要する。2-④(1年P.46~47)(2・3年下P.24~29)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○作家の発想の手立てや、表現の意図と工夫が紹介されており、豊かに発想して構想を練ることができるよう配慮されている。②(1年 P.58~59)(2・3年上 P.50~51)
れている	3	学びを支える教育環 境の実現	○見開きのページを折り曲げて屏風のよさを体験したり、原寸大の浮世絵を鑑賞したりすることで体験的な活動ができるよう工夫されている。 ③ (1年 P. 24~29) (2・3年上 P. 24~29)
点	4	構成上の工夫	○すべての単元において、表題の下に「鑑賞の入り口」が記されており、生活と美術の結び付きを考えさせるよう工夫がされている。① (1年 P. 34~35) (2・3年下 P. 40~41)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○個性的な生徒作品が多く掲載されているが、作品に至る作者の思いや、 構想の過程が見えづらいため、多様な考え方を学ぶことに対して配慮を 要する。③ (1年 P. 18~19) (2・3年下 P. 36~37)
夫 • 配	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○単元の核となる問いに対しての情報や解説が少なく、生徒の学びを深めるという点において配慮を要する。④ (1年 P. 46~47)(2・3年下 P. 24~29)
慮を要し	3	学びを支える教育環 境の実現	○デッサン人形アプリが使いづらく、指導や使用する点で課題がある。① (2・3年上 P. 55)
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

		保健体育	東書(東京書籍株式会社)
	総評		 ○性の多様性や持続可能な社会づくりについての具体的行動が明確にされており、生徒が持続可能な社会づくりについての態度が育成されるよう配慮されている。1-③ (P.51) (P.133) ○運動や健康についての課題が例示されており、生徒自らが考え、その意見を他者と話し合うことができるよう配慮されている。2-② (P.17) (P.93) ○「活用する」の内容から、グループワーク等に取り組み、言語能力等を養うことができるよう工夫されている。2-④ (P.21) (P.105) ○多くの単元でグラフが提示されており、資料を活用する力が育成されるよう配慮されている。3-② (P.103) (P.143) ○災害等の出来事を具体的に提示しており、実生活と結び付けて思考できるよう配慮されている。4-① (P.77) (P.138)
	1	安全・安心な教育の 推進	○性の多様性や持続可能な社会づくりについての具体的行動が明確にされており、生徒が持続可能な社会づくりについての態度が育成されるよう配慮されている。③ (P.51) (P.133)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○運動や健康についての課題が例示されており、生徒自らが考え、その意見を他者と話し合うことができるよう配慮されている。②(P. 17)(P. 93)○「活用する」の内容から、グループワーク等に取り組み、言語能力等を養うことができるよう工夫されている。④(P. 21)(P. 105)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○多くの単元でグラフが提示されており、資料を活用する力が育成されるよう配慮されている。② (P.103) (P.143)
	4	構成上の工夫	○災害等の出来事を具体的に提示しており、実生活と結び付けて思考できるよう配慮されている。① (P.77) (P.138)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
上夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
る点	4	構成上の工夫	○特になし

		保健体育	大日本(大日本図書株式会社)
	総評		 ○「話し合ってみよう」の資料から自他の課題を発見する発表や話し合いを行うことにより、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されている。2-② (P.23) (P.139) ○「学びを活かそう」ではその章で学習したことをより深く理解し、ブレインストーミングを行うことで問題発見、解決能力等の資質が育成できるよう配慮されている。2-④ (P.116) (P.165) ○保健分野の実習にあたり、カラーページで手順が示されており、展開がすすめやすくなるよう配慮されている。3-② (P.107~109) ○持続可能な社会の実現にむけた内容の記載が少なく、理解を深めるために工夫が必要である。1-③ (P.160) (P.165) ○他教科との関連についての説明が少ないため、教科等横断的な学習に繋がりにくく工夫が必要である。4-① (P.30) (P.140)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「話し合ってみよう」の資料から自他の課題を発見する発表や話し合いを行うことにより、他者に伝える力を養うことができるよう配慮されている。② (P. 23) (P. 139) ○「学びを活かそう」ではその章で学習したことをより深く理解し、ブレインストーミングを行うことで問題発見、解決能力等の資質が育成できるよう配慮されている。④ (P. 116) (P. 165)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○保健分野の実習にあたり、カラーページで手順が示されており、展開が すすめやすくなるよう配慮されている。② (P. 107~109)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会の実現にむけた内容の記載が少なく、理解を深めるため に工夫が必要である。③ (P. 160) (P. 165)
工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○他教科との関連についての説明が少ないため、教科等横断的な学習に繋がりにくく工夫が必要である。① (P.30) (P.140)

		保健体育	大修館(株式会社大修館書店)
		総評	 ○持続可能な社会に向けて、ウェルビーイングを意識した態度を育て、互いの良さを活かした協働する力を養うことができるよう工夫されている。1-③(口絵7~8)(P.163) ○「学習のまとめ」において、自他の課題を考え、意見を出し合うことで学んだことを活かし、深めたりできるよう配慮されている。2-②(P.9)(P.83) ○各単元に統計資料や新聞記事、視聴覚教材が示されている。また文章と視聴覚教材のバランスが見やすいように配慮されている。3-②(P.21)(P.95) ○「課題をつかむ」において、答えが限られた選択肢になり、多様な状況に対応するための問題解決能力が養われにくくなるため工夫が必要である。2-④(P.80)(P.172) ○他教科との関連が少ないため、教科等横断的な学習に繋がりにくく工夫が必要である。4-①(P.32)(P.166)
	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会に向けて、ウェルビーイングを意識した態度を育て、互いの良さを活かした協働する力を養うことができるよう工夫されている。③(口絵7・8)(P.163)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「学習のまとめ」において、自他の課題を考え、意見を出し合うことで学んだことを活かし、深めたりできるよう配慮されている。② (P.9) (P.83)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各単元に統計資料や新聞記事、視聴覚教材が示されている。また文章と 視聴覚教材のバランスが見やすいように配慮されている。 ② (P.21) (P.95)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「課題をつかむ」において、答えが限られた選択肢になり、多様な状況 に対応するための問題解決能力が養われにくくなるため工夫が必要で ある。④ (P.80) (P.172)
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○他教科との関連が少ないため、教科等横断的な学習に繋がりにくく工夫が必要である。① (P.32) (P.166)

		保健体育	学研(株式会社 Gakken)
総評		総評	 ○「探究しようよ!」で学習した単元を深めることができるように工夫されている。また、学習方法も、課題学習や整理の仕方がフローチャート形式でわかりやすく工夫されている。1-③ (P.10) (P.66) ○「ウォームアップ」「エクササイズ」「学びを生かす」により、課題発見から課題解決の流れがわかりやすい構成となっており、さらに協働的な学習につなげることにより、言語能力の育成にも工夫されている。2-④ (P.63) (P.112) ○各単元に統計資料や新聞記事、視聴覚教材が示されており、文章と視聴覚教材のバランスが良く、見やすいよう工夫されている。また、シミュレーション教材があり、ロールプレイングしやすくなるよう工夫されている。3-② (P.33) (P.153) ○キーワードごとに分類された表が掲載され、より深く学ぶことができるよう工夫されている。4-① (P.190~191) ○参考資料である「探究しようよ!」のページが離れた箇所にあるため、自らの考えを深めるための手立てとしては、配慮が必要である。2-② (P.28~39) (P.86~104)
	1	安全・安心な教育の 推進	○「探究しようよ!」で学習した単元を深めることができるように工夫されている。また、学習方法も、課題学習や整理の仕方がフローチャート形式でわかりやすく工夫されている。③ (P.10) (P.66)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「ウォームアップ」「エクササイズ」「学びを生かす」により、課題発見から課題解決の流れがわかりやすい構成となっており、さらに協働的な学習につなげることにより、言語能力の育成にも工夫されている。2 - ④ (P.63) (P.112)
い る 点	3	学びを支える教育環 境の実現	○各単元に統計資料や新聞記事、視聴覚教材が示されており、文章と視聴 覚教材のバランスが良く、見やすいよう工夫されている。また、シミュ レーション教材があり、ロールプレイングしやすくなるよう工夫されて いる。②(P.33)(P.153)
	4	構成上の工夫	○キーワードごとに分類された表が掲載され、より深く学ぶことができるよう工夫されている。① (P.190~191)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・配慮を	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○参考資料である「探究しようよ!」のページが離れた箇所にあるため、 自らの考えを深めるための手立てとしては、配慮が必要である。2-② (P. 28~39) (P. 86~104)
を要すっ	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点	4	構成上の工夫	○特になし

	 技術	東書(東京書籍株式会社)
	総評	 ○巻頭で SDGs と Technology、巻末で Society5.0をとりあげることにより、各章の内容ごとに未来へのアプローチについての記載があり、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成が図られるよう工夫している。1-③(P.10~11)(巻末⑤,⑥) ○ガイダンスにおいて、技術の見方・考え方(最適化)についての説明や、問題発見・解決のプロセス(シーズ探究・ニーズ探究)についての説明がある上、各編2章において、課題解決の評価、改善・修正までの一連の流れを例も併せて掲載し、問題発見・解決能力の育成について工夫されている。2-②(P.12~23)(P.58~77) ○巻頭にデジタルコンテンツ活用などのページがあり、積極的な情報活用能力の育成に配慮されている。2-④(P.4~5)(P.24~25) ○「コンピュータの基本操作」や「プログラミング手順」など、視聴覚教材の適切な活用ができるよう資料などが記載されており、効果的に活用ができるよう工夫されている。3-②(P.202~203)(P.276~289) ○リンクマークで他教科や他校種、同教科内の学習との関連が端的に示されており結びつきがわかりやすいように工夫されている。4-①(P.2)(P.4)
	1 安全・安心な教 育の推進	○巻頭で SDGs と Technology、巻末で Society5.0 をとりあげることにより、各章の内容ごとに未来へのアプローチについての記載があり、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成が図られるよう工夫している。 1 - ③(P.10~11)(巻末⑤,⑥)
特に優れて	2 未来を切り拓く 学力・体力の 向上	○ガイダンスにおいて、技術の見方・考え方(最適化)についての説明や、問題発見・解決のプロセス(シーズ探究・ニーズ探究)についての説明がある上、各編2章において、課題解決の評価、改善・修正までの一連の流れを例も併せて掲載し、問題発見・解決能力の育成について工夫されている。2-②(P.12~23)(P.58~77) ○巻頭にデジタルコンテンツ活用などのページがあり、積極的な情報活用能力の育成に配慮されている。④(P.4~5)(P.24~25)
いる点	3 学びを支える教 育環境の実現	 ○「コンピュータの基本操作」や「プログラミング手順」など、視聴覚教材の適切な活用ができるよう資料などが記載されており、効果的に活用ができるよう工夫されている。② (P. 202~203) (P. 276~289) ○ガイダンスや本文中の「小学校」マークにおいて、技術分野と小学校での学習との関連について示されており、小学校との円滑な連携において工夫されている。⑤(P. 24~25) (P. 148)
	4 構成上の工夫	○リンクマークで他教科や他校種、同教科内の学習との関連が端的に示されており結びつきがわかりやすいように工夫されている。① (P. 2) (P. 4) ○教科書の見開き2ページごと、右上部分に2次元コードが配置されており、内容ごとに学習者用端末などで簡単に利用しやすいよう工夫されている。② (P. 4~5) (P. 26~27)
特に	1 安全・安心な教 育の推進	○特になし
工夫・配	2 未来を切り拓く 学力・体力の 向上	○特になし
慮を	3 学びを支える教 育環境の実現	○特になし
要する点	4 構成上の工夫	○文字の大きさが小さく行間の狭いところもあり、すべての生徒にとって学習しやすいよう工夫が必要である。③ (P. 2~7) (P. 51)

		 技術	教図(教育図書株式会社)
総評		総評	 ○各章のまとめで、それぞれに関連する SDGs の目標を記載することで、持続可能な社会の構築に向けた態度の育成が図られるよう配慮されている。1-③ (P.67) (P.109) ○題材例が多くのページにわたって紹介されており、生徒が問題発見や課題解決の参考にしやすいよう配慮されている。2-② (P.54~63) (P.96~105) ○スキルアシスト (別冊) にコンピュータやタブレットの扱い方やプログラミング言語の基本的な使い方など、各分野の視聴覚教材が引用しやすく記載されており、生徒が適切に活用できるよう工夫されている。3-② (P.30~39) (裏表紙) ○A編、C編において問題を発見するまでの過程や方法について記載が少なく、問題発見・課題解決能力等の基盤となる資質能力の育成に工夫を要する。2-④ (P.36) (P.138) ○各章の学習内容と他教科との関連について記載が少ないため、横断的なつながりが理解しにくく配慮を要する。4-① (P.118,120)
	1	安全・安心な教育の 推進	○各章のまとめで、それぞれに関連する SDGs の目標を記載することで、 持続可能な社会の構築に向けた態度の育成が図られるよう配慮されて いる。③ (P.67) (P.109)
特に優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○題材例が多くのページにわたって紹介されており、生徒が問題発見や課題解決の参考にしやすいよう配慮されている。2-② (P.54~63) (P.96~105)
れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	 ○スキルアシスト(別冊)にコンピュータやタブレットの扱い方やプログラミング言語の基本的な使い方など、各分野の視聴覚教材が引用しやすく記載されており、生徒が適切に活用できるよう工夫されている。②(P.30~39)(裏表紙) ○巻頭に小学校の学習内容とのつながり、巻末に将来への見通しが掲載され、技術の内容に関連したこれまでの既習事項や内容の発展、学んだことの活かし方に触れられており、小学校、高等学校教育との円滑な接続について配慮されている。⑤(P.1)(P.250)
	4	構成上の工夫	○コラムなどの読み物資料やイラストや写真など視覚的教材が多く、それらを活用することができるよう工夫されている。② (P.22~23) (P.65)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○A編、C編において問題を発見するまでの過程や方法について記載が少なく、問題発見・課題解決能力等の基盤となる資質能力の育成に工夫を要する。④ (P.36) (P.138)
配慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
, る 点	4	構成上の工夫	○各章の学習内容と他教科との関連について記載が少ないため、横断的なっながりが理解しにくく配慮を要する。① (P.118) (P.120)

		技術	開隆堂(開隆堂出版株式会社)
総評		総評	○各内容の2章には複数の実習例が取りあげられており、それぞれ問題発見と課題の設定から評価・改善までの具体例が示されており、課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。2-② (P.62~75) (P.136~149) ○各内容の終わりの「やってみよう」の部分ではこれからの技術とその活用方法について調べ考える学習が設定されており、情報活用能力や問題発見・解決能力を育成することができるよう配慮されている。2-④(P.101) (P.153) ○情報機器を使った生活や社会のかかわり方、システム構成やコンピュータの基本操作についてなど、視聴覚教材の活用方法が示されており、よりよい生活の実現に向けて情報を取り扱う技術の習得を促すよう工夫されている。3-② (P.22~23) (P.296~298) ○各内容の1章では、各項目において身の回りにあるものや生活にかかわるものについての学習課題が設定されており、生活との結びつきが明確にわかるように工夫されている。4-① (P.108) (P.160) ○SDGs においてはマークと技術の内容との関連づけが示されておらず、また本文にマークの記載がなく持続可能な社会づくりについて態度の育成に工夫を要する。1-③ (P.4~5) (P.101)
	1	安全・安心な教育 の推進	○巻末に技術分野の出口として、各内容を組み合わせた技術の紹介や実習例を取りあげ、発展的に学習できるよう工夫されている。② (P. 288) (P. 295)
特に優れ	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○各内容の2章には複数の実習例が取りあげられており、それぞれ問題発見と課題の設定から評価・改善までの具体例が示されており、課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。② (P.62~75) (P.136~149) ○各内容の終わりの「やってみよう」の部分ではこれからの技術とその活用方法について調べ考える学習が設定されており、情報活用能力や問題発見・解決能力を育成することができるよう配慮されている。④ (P.101) (P.153)
れている点	3	学びを支える教育 環境の実現	○情報機器を使った生活や社会のかかわり方、システム構成やコンピュータの基本操作についてなど、視聴覚教材の活用方法が示されており、よりよい生活の実現に向けて情報を取り扱う技術の習得を促すよう工夫されている。3-② (P.22~23) (P.296~298) ○各内容の最初のページに小学校における関連教科が記載され、既習事項を想起しながら学習できるよう工夫されている。⑤ (P.27) (P.107)
	4	構成上の工夫	 ○各内容の1章では、各項目において身の回りにあるものや生活にかかわるものについての学習課題が設定されており、生活との結びつきが明確にわかるように工夫されている。① (P.108) (P.160) ○2次元コードが多く配置され、それぞれのページに関連する補足資料や外部サイトへのリンクが貼り付けられているなど、学習内容をより深められるよう工夫されている。② (P.19) (P.185)
特 に エ	1	安全・安心な教育 の推進	○SDGs においてはマークと技術の内容との関連づけが示されておらず、また本文にもマークの記載がなく、持続可能な社会づくりについて態度の育成において工夫を要する。③ (P. 4~5) (P. 101)
夫 · 配	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○各内容の3章において、持続可能な社会の構築について触れられているが、具体的な内容が乏しく実践的な態度を育むために工夫を要する。③ (P.100)(P.152)
慮を要	3	学びを支える教育 環境の実現	○特になし
安 す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

	家庭	東書(東京書籍株式会社)
総評		 ○環境に配慮した調理において、場面ごとに記載があることで具体例が明確に提示されており、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成につながるよう工夫されている。1-③ (P.62~63) (P.108~109) ○生活の課題や実践の部分において、課題解決のプロセスやヒントが明記されており、課題解決力の育成につながり工夫されている。2-② (P.143) (P.274) ○広告やインターネットより情報を収集し、比較検討の上、商品を購入するといった情報を活用したシミュレーション手順が記載されており、意思決定の理由を論理的にアウトプットできるよう工夫されている。2-④ (P.204~205) (P.207) ○食物アレルギーや消費者トラブルについてのグラフなどの統計資料が適切に掲載され、活用しやすく工夫されている。3-② (P.58~59) (P.201) ○食料自給率などの現代的課題に関するグラフなどが記載されてはいるが、教科等横断的な視点や学びのつながりという点では記載が少なく、指導上配慮を要する。4-① (P.105) (P.260~267)
	1 安全・安心な教育 の推進	○図1の栄養素から献立作成へのつながりの表記がわかりやすく、中学生が好んで食べることの多いカレーライスが例示されていることで理解を深めやすいよう工夫されている。① (P.40) (P.50) ○環境に配慮した調理において、場面ごとに記載があることで具体例が明確に提示されており、持続可能な社会づくりに向けた態度の育成につながるよう工夫されている。③ (P.62~63) (P.108~109)
特に優れている	2 未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○生活の課題や実践の部分において、課題解決のプロセスやヒントが明記されており、課題解決力の育成につながり工夫されている。 ② (P.143) (P.274) ○広告やインターネットより情報を収集し、比較検討の上、商品を購入するといった情報を活用したシミュレーション手順が記載されており、意思決定の理由を論理的にアウトプットできるよう工夫されている。 ④ (P.204~205) (P.207)
る 点 	3 学びを支える教育 環境の実現	○食物アレルギーや消費者トラブルについてのグラフなどの統計資料が適切に掲載され、活用しやすく工夫されている。② (P.58~59) (P.201)
	4 構成上の工夫	○食品の切り方など調理においては、生活の自立に必要な技能を身に付けやすいよう、写真では表現し難い包丁と食品の持ち方などをイラストで理解しやすく表現する工夫がされている。② (P.68) (P.70)
特にエ	1 安全・安心な教育 の推進	○特になし
→ 夫 配	2 未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
慮 を 要	3 学びを支える教育 環境の実現	○特になし
す る 点	4 構成上の工夫	○食料自給率などの現代的課題に関するグラフなどが記載されてはいるが、 教科等横断的な視点や学びのつながりという点では記載が少なく、指導上 配慮を要する。① (P. 105) (P. 260~267)

		家庭	教図(教育図書株式会社)
総評		総評	○単元ごとに「学びを生かそう」というページがあり、実生活の中から自分の課題を見出し、課題解決に向けて取り組めるよう課題設定が工夫されている。2-② (P.32) (P.148) ○家族・家庭の機能において、特に高齢者との関わりに理解を促す内容や家庭内事故について、具体的な資料を提示することにより実生活の中で問題発見・解決能力等の基盤となる資質・能力の育成が図られるよう配慮されている。2-④ (P.30) (P.212~213) ○自分の成長と人とのつながりにおいて多様性やLGBTQの記載がなく、全ての献立の調理手順でも環境に配慮した共通内容の記載が少ないため、持続可能な社会づくりとの関連付けに工夫を要する。1-③ (P.2) (P.102) ○グラフや表の資料が、視聴覚教材として授業で活用しにくい点で配慮を要する。3-② (P.101) (P.260) ○現代的課題として学びを深めたい食料自給率の学習では、社会と関連付けられるような記載がなく、工夫を要する。4-① (P.96) (P.142~143)
	1	安全・安心な教育 の推進	○1日分の献立作りでは、巻末シールを活用することで興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。① (P.93) (巻末) ○時代の変化と現代の生活のつながりが分かりやすい表記があり、学びを深めるロールプレイングについて詳しく示されているため、発展的・補充的な学習等に取り組みやすいよう配慮されている。② (P.24~25) (P.46~47)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○単元ごとに「学びを生かそう」というページがあり、実生活の中から自分の課題を見出し、課題解決に向けて取り組めるよう課題設定が工夫されている。② (P.32) (P.148) ○家族・家庭の機能において、特に高齢者との関わりに理解を促す内容や家庭内事故について、具体的な資料を提示することにより実生活の中で問題発見・解決能力等の基盤となる資質・能力の育成が図られるよう配慮されている。④ (P.30) (P.212~213)
い る 点	3	学びを支える教育 環境の実現	○クリーニング店の利用方法や非常時の衣生活など、実践につながる体験活動を重視した内容で、自立した生活を体系的・継続的に実施できるよう配慮されている。③ (P.170~171) (P.175) ○災害への備えについて、なぜ、何のために等の詳細な説明があり、家庭だけでなく、地域社会との連携を図れるように配慮されている。 ④ (P.28~33) (P.216~217)
	4	構成上の工夫	○学習の流れが分かるように全体像を捉えやすい見開き構成としており、学習活動を構造化できるよう工夫されている。③ (P.44~45) (P.52~53)
特にエ	1	安全・安心な教育 の推進	○自分の成長と人とのつながりにおいて多様性や LGBTQ の記載がなく、全ての献立の調理手順でも環境に配慮した共通内容の記載が少ないため、持続可能な社会づくりとの関連付けに工夫を要する。③ (P. 2) (P. 102)
夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○商品購入時に具体的にイメージできる教材が少なく、自ら工夫し創造しようとする実践的態度を養う上で工夫を要する。③ (P. 226~227) (P. 253)
配慮を要	3	学びを支える教育 環境の実現	○グラフや表の資料が、視聴覚教材として授業で活用しにくい点で配慮を要する。② (P. 101) (P. 260)
す る 点	4	構成上の工夫	○現代的課題として学びを深めたい食料自給率の学習では、社会と関連付けられるような記載がなく、工夫を要する。① (P.96) (P.142~143)

	家庭		開隆堂(開隆堂出版株式会社)
総 評		評	○自立と共生において、本書に登場する人物のイラストに肌の色が違う生徒が描かれていることや LGBTQ の記載、様々な家族形態が提示されているため、多様性を尊重する態度の育成や互いのよさを生かせるよう工夫されている。1-③ (P.16) (P.26~27) ○生活の課題と実践において、興味・関心・疑問から課題設定する場面で、自分の生活をじっくりと見つめ直すことができ、また、課題解決のヒントが身近な言葉で提示されており、取り組みやすく課題を解決する力の定着を促すよう工夫されている。2-② (P.292~293) (P.296~297) ○防災について、災害時における調理のポイントや安全に過ごすための環境のポイントなど実践につながる内容が記載されており、情報活用能力や問題発見・課題解決能力等を育成することができるように配慮されている。2-④ (P.157) (P.246~255) ○生活グラフでは生徒が理解しやすいよう工夫されている。また、OECDの保育教育への公的支出国際比較などの資料が各単元で示されていることや写真が分かりやすく、視覚的教材として工夫されている。3-② (P.24) (P.100~101) ○食料自給率や持続可能な食生活において、社会科で学ぶ世界の人口グラフ等の資料や理科で学ぶ汚染問題と自然環境保全に関わる記載について等、教科等横断的な視点をもてる内容である。また、高齢者との関わりの具体例が記載されており、生活との結び付きが配慮されている。4-① (P.78~79) (P.173~174)
	1	安全・安心な教 育の推進	○自立と共生において、本書に登場する人物のイラストに肌の色が違う生徒が描かれていることや LGBTQ の記載、様々な家族形態が提示されているため、多様性を尊重する態度の育成や互いのよさを生かせるよう工夫されている。 ③ (P.16) (P.26~27)
特に優れている点	2	未来を切り拓く 学力・体力の 向上	○生活の課題と実践において、興味・関心・疑問から課題設定する場面で、自分の生活をじっくりと見つめ直すことができ、また、課題解決のヒントが身近な言葉で提示されており、取り組みやすく課題を解決する力の定着を促すよう工夫されている。② (P. 292~293) (P. 296~297) ○防災について、災害時における調理のポイントや安全に過ごすための環境のポイントなど実践につながる内容が記載されており、情報活用能力や問題発見・課題解決能力等を育成することができるように配慮されている。 ④ (P. 157) (P. 246~255)
	3	学びを支える教 育環境の実現	○生活グラフでは生徒が理解しやすいよう工夫されている。また、OECD の保育教育への公的支出国際比較などの資料が各単元で示されていることや写真が分かりやすく、視覚的教材として工夫されている。 ② (P.24) (P.100~101)
	4	構成上の工夫	○食料自給率や持続可能な食生活において、社会科で学ぶ世界の人口グラフ等の資料や理科で学ぶ汚染問題と自然環境保全に関わる記載について等、教科等横断的な視点をもてる内容である。また、高齢者との関わりの具体例が記載されており、生活との結び付きが配慮されている。 ① (P.78~79) (P.173~174)
特にエ	1	安全・安心な教 育の推進	○特になし
夫 · 配	2	未来を切り拓く 学力・体力の 向上	○特になし
慮を要す	3	学びを支える教 育環境の実現	○特になし
9 る 点	4	構成上の工夫	○特になし

			東書(東京書籍株式会社)
		総評	 ○ユニバーサルデザインや動物愛護等に関する教材が用意されており、学習を通して多様性を尊重する姿勢や持続可能な社会づくりにむけた態度の育成がされるよう工夫されている。1-③(2年P.59~66)(3年P.31~38) ○各 Unit が、Part 1・2で文法事項やその使用場面の基礎を学んだ後にRead and Thinkで言語活動を行うというスムーズな流れとなっており、総合的な言語能力を育成できるよう配慮されている。2-④(2年P.9~15)(3年P.9~15) ○Stage Activityという発表活動が学期ごとに用意されており、プレゼンテーション活動を体系的に実施できるよう工夫されている。3-③(1年P.54~55)(2年P.80~81) ○Learning~in Englishでは、技術科や美術科など他教科を英語で学習する教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-①(2年P.38)(3年P.60) ○4技能のうち、「読むこと」を扱っている箇所の割合が多く、内容理解に多くの時間が割かれるため、授業中にコミュニケーション活動を十分に行うことが難しいという点で課題がある。2-②(2年P.92~95)(3年P.22~24)
	1	安全・安心な教育の 推進	○ユニバーサルデザインや動物愛護等に関する教材が用意されており、学習を通して多様性を尊重する姿勢や持続可能な社会づくりにむけた態度の育成がされるよう工夫されている。③(2年P.59~66)(3年P.31~38)
特に優れている	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○各 Unit 後にある Grammar for Communication では、文法事項が分かり やすくまとめられていることに加え、Let's Try!という表現をするコーナーも設けられているため、生徒が既習事項をコミュニケーションに おいて活用できる力を身に付けることができるよう配慮されている。① (1年 P. 28~29) (2年 P. 28) ○各 Unit が、Part 1・2で文法事項やその使用場面の基礎を学んだ後に Read and Think で言語活動を行うというスムーズな流れとなっており、総合的な言語能力を育成できるよう配慮されている。④ (2年 P. 9~15) (3年 P. 9~15)
点	3	学びを支える教育環 境の実現	○Stage Activityという発表活動が学期ごとに用意されており、プレゼンテーション活動を体系的に実施できるよう工夫されている。③(1年P.54~55)(2年P.80~81)
	4	構成上の工夫	○Learning~in Englishでは、技術科や美術科など他教科を英語で学習する教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。① (2年 P.38) (3年 P.60)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫 · 配	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○4技能のうち、「読むこと」を扱っている箇所の割合が多く、内容理解に多くの時間が割かれるため、授業中にコミュニケーション活動を十分に行うことが難しいという点で課題がある。②(2年P.92~95)(3年P.22~24)
慮を要し	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

備考

		英語	開隆堂(開隆堂出版株式会社)
		総評	○自然保護や手話等について考える教材が用意されており、多様性や持続可能な地球環境の存続を尊重する姿勢の育成がしやすいよう工夫されている。1-③(2年P.51~59)(3年P.55~63) ○Power-Up は対話がショートメッセージのようなレイアウトとなっており、生徒にとって親しみやすく、伝え合う活動に発展させやすいよう工夫されている。2-②(1年P.50)(2年P.29) ○PROGRAM 以外に Step で場面・目的を踏まえた課題が設定されており、言語能力や情報活用能力を段階的に育成できるよう工夫されている。2-④(2年P.64)(3年P.42) ○1、2年生で3回ずつ、3年生で2回用意されているOur Projectでは、各学期に学習した内容を生かした活動が設定されており、スピーチやプレゼンテーションを体系的に実施しやすいよう工夫されている。3-③(1年P.93~97)(2年P.41~45) ○社会科、保健体育科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-①(1年P.81~87)(3年P.29~37)
	1	安全・安心な教育の 推進	○Review & Retell は、スモールステップを踏んで振り返りができる構成となっており、習熟度に応じて、学習に取り組みやすいよう工夫されている。② (2年 P. 38) (3年 P. 102) ○自然保護や手話等について考える教材が用意されており、多様性や持続可能な地球環境の存続を尊重する姿勢の育成がしやすいよう工夫されている。③ (2年 P. 51~59) (3年 P. 55~63)
特に優れて	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○Power-Up は対話がショートメッセージのようなレイアウトとなっており、生徒にとって親しみやすく、伝え合う活動に発展させやすいよう工夫されている。② (1年P.50) (2年P.29) ○PROGRAM 以外に Step で場面・目的を踏まえた課題が設定されており、言語能力や情報活用能力を段階的に育成できるよう工夫されている。④ (2年P.64) (3年P.42)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○1、2年生で3回ずつ、3年生で2回用意されている 0ur Project では、各学期に学習した内容を生かした活動が設定されており、スピーチやプレゼンテーションを体系的に実施しやすいよう工夫されている。③ $(1$ 年 $P.93$ ~97 $)$ $(2$ 年 $P.41$ ~45 $)$
	4	構成上の工夫	 ○社会科、保健体育科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。①(1年P.81~87)(3年P.29~37) ○Scenes では、イラストが漫画のコマ割りのように見やすく配置されており、見開き2ページで文法導入から基礎力の定着を図りやすいよう工夫されている。②(2年P.8~9)(3年P.8~9)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫 • 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
虚を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし
		備考	

		 英語	三省堂(株式会社三省堂)
		総評	○環境問題や公平であること等について考える教材が用意されており、多様性を尊重する姿勢や社会的な課題について取り組む態度を育成しやすいよう工夫されている。1-③(2年P.45~53)(3年P.67~73) ○Take Actionで現実的な場面や状況に応じて、聞いたり話したり読んだりする活動があり、身に付けた表現を活用して表現したり伝え合ったりする力を育てられるよう工夫されている。2-②(1年P.90)(2年P.68) ○年間を通じて、各 Lessonの Small Talk Plusのコーナーでは「ペアで話そう!」という活動が用意されており、会話からディスカッションまで継続して取り組めるよう工夫されている。3-③(1年P.73)(3年P.61) ○家庭科・国語科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-①(1年P.117~123)(2年P.15~23) ○Goal Activityでは、必要な情報・概要・要点を聞き取ったり、読み取ったりする活動が設定されてはいるが、各 Stepの難易度が高く、目標を達成するための支援が十分ではないという点で配慮を要する。2-④(2年P.64~65)(3年P.90~91)
	1	安全・安心な教育の 推進	○環境問題や公平であること等について考える教材が用意されており、多様性を尊重する姿勢や社会的な課題について取り組む態度を育成しやすいよう工夫されている。③ (2年P.45~53) (3年P.67~73)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○章末の Language Focus では、文法事項が分かりやすくまとめてあるとともに、Try という表現をするコーナーも設けられているため、生徒が既習事項をコミュニケーションにおいて活用できる力を身に付けることができるよう配慮されている。① (2年P.12) (3年P.24) ○Take Action で現実的な場面や状況に応じて、聞いたり話したり読んだりする活動があり、身に付けた表現を活用して表現したり伝え合ったりする力を育てられるよう工夫されている。② (1年P.90) (2年P.68)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○年間を通じて、各 Lesson の Small Talk Plus のコーナーでは「ペアで話そう!」という活動が用意されており、会話からディスカッションまで継続して取り組めるよう工夫されている。③(1年P.73)(3年P.61)
	4	構成上の工夫	○家庭科・国語科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。① (1年P.117~123) (2年P.15~23)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
一夫・配慮	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○Goal Activityでは、必要な情報・概要・要点を聞き取ったり、読み取ったりする活動が設定されてはいるが、各 Step の難易度が高く、目標を達成するための支援が十分ではないという点で配慮を要する。④(2年P.64~65)(3年P.90~91)
を 要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○各 Lesson の Check のコーナーは重要な項目であるにも関わらず、文字のフォントが本文より小さいため、やや読みづらいという点で配慮を要する。③ (2年 P.70) (3年 P.44)

/± ±/-	
•	

		 英語	教出(教育出版株式会社)
		総評	○手話やフードロス等に関する教材が用意されており、多様性を尊重し、SDGs について学ぶ姿勢の醸成がしやすいよう工夫されている。1-③ (2年P.117~124)(3年P.91~100) ○本文ごとに CHECK や Reading Point により、読むべきポイントが日本語で提示されており、生徒に分かりやすく読解力や問題解決能力の育成が図られるよう配慮されている。2-④ (2年P.14)(3年P.29) ○社会科の地理分野や理科のエネルギー問題等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-① (1年P.117~124)(2年P.23~30) ○スピーチ活動やペア活動に適した教材や活動するためのヒントが十分ではないため、表現したり伝え合ったりする力を育成するということについて工夫を要する。2-② (2年P.35)(3年P.79) ○Project は、継続的に表現力やアウトプット力を高める教材ではあるが、目標を達成するまでのステップや説明が十分ではないという点で工夫を要する。3-③ (1年P.110~111)(2年P.44~45)
	1	安全・安心な教育の 推進	○手話やフードロス等に関する教材が用意されており、多様性を尊重し、 SDGs について学ぶ姿勢の醸成がしやすいよう工夫されている。③ (2 年 P. 117~124) (3 年 P. 91~100)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○ハロウィーンやホームステイ等文化に関する教材が豊富に用意されており、外国語の背景にある文化への理解を深められるよう工夫されている。③(2年P.61~68)(3年P.11~18) ○本文ごとに CHECK や Reading Point により、読むべきポイントが日本語で提示されており、生徒に分かりやすく読解力や問題解決能力の育成が図られるよう配慮されている。④(2年P.14)(3年P.29)
いる点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○社会科の地理分野や理科のエネルギー問題等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。①(1年P.117~124)(2年P.23~30)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○1、2年生時において、文法事項の取り上げられている順が複雑であるとともに、内容も多岐に渡るため、発達の段階に応じて学習に取り組みにくいという点で課題がある。② (1年 P.49) (2年 P.109)
上夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○スピーチ活動やペア活動に適した教材や活動するためのヒントが十分ではないため、表現したり伝え合ったりする力を育成するということについて工夫を要する。②(2年P.35)(3年P.79)
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○Project は、継続的に表現力やアウトプット力を高める教材ではあるが、目標を達成するまでのステップや説明が十分ではないという点で工夫を要する。③ (1年 P.110~111) (2年 P.44~45)
する点	4	構成上の工夫	○特になし

/	

		 英語	光村(光村図書出版株式会社)
		総評	○盲導犬や農業、植樹等に関する教材が用意されており、多様性を尊重することや持続可能な地球環境を存続する姿勢の醸成がしやすいよう工夫されている。1-③ (2年P.71~79)(3年P.82~83) ○3年間を通して、本文が登場人物たちの現実的な学校生活の場面を基本として描かれており、日常的な話題についてコミュニケーションを行う力を養うことができるよう配慮されている。2-② (1年P.60~69)(3年P.19~27) ○各学期末に設定されている You Can Do It!では、動画を作成したり、イベントを考えたりする教材が用意されており、体験活動を通して課題に取り組むことができるよう工夫されている。3-③ (1年P.128~129)(2年P.86~87) ○保健体育科、音楽科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-① (2年P.19~27)(3年P.71~79) ○Unit 本文の大半が対話文に偏っており、多様なスタイルの文章を通して言語能力を高めるということについて工夫を要する。2-④ (1年P.116~121)(2年P.50~55)
	1	安全・安心な教育の 推進	○盲導犬や農業、植樹等に関する教材が用意されており、多様性を尊重することや持続可能な地球環境を存続する姿勢の醸成がしやすいよう工夫されている。③ (2年 P.71~79) (3年 P.82~83)
特に	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○3年間を通して、本文が登場人物たちの現実的な学校生活の場面を基本として描かれており、日常的な話題についてコミュニケーションを行う力を養うことができるよう配慮されている。②(1年P.60~69)(3年P.19~27)
優れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○SNS や新しいテクノロジーについてのニュースや話題をテーマにした教材が用意されており、コンピューターや情報通信ネットワーク等を活用することで、生徒の興味・関心を高められるよう工夫されている。① (2年 P.112~115) (3年 P.47~59) ○各学期末に設定されている You Can Do It!では、動画を作成したり、イベントを考えたりする教材が用意されており、体験活動を通して課題に取り組むことができるよう工夫されている。③ (1年 P.128~129) (2年 P.86~87)
	4	構成上の工夫	○保健体育科、音楽科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。①(2年 P. 19~27)(3年 P. 71~79)
特 に エ	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
夫 · 配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○Unit 本文の大半が対話文に偏っており、多様なスタイルの文章を通して言語能力を高めるということについて工夫を要する。④ (1年P.116~121) (2年P.50~55)
慮を要	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

備考	4 技能を伸ばすことができるよう、自分の発音をチェックできるなど、それぞれの活動が体系的・継続的に実施しやすいコンテンツが用意されている。
----	-----------------------------------------------------------------------

		 英語	啓林館 (株式会社新興出版社啓林館)
		総評	 ○海洋ごみ問題の実態やユニバーサルデザイン等について考える教材が用意されており、多様性や持続可能な地球環境の存続を尊重する姿勢の醸成がしやすいよう工夫されている。1-③(1年P.113~119)(3年P.51~61) ○各 Unit にある Enjoy Chatting には、様々な話題についての問いが書かれており、授業の導入等でやり取りをしやすいよう工夫されている。2-②(2年P.34)(3年P.78) ○社会科、美術科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等横断的な学びを深められるよう工夫されている。4-①(1年P.55~61)(3年P.5~15) ○本文の内容は身近ではない内容が多く難易度も高いため、言語能力の獲得をするための切り口としてハードルが高いという点で配慮を要する。2-④(2年P.95~103)(3年P.63~72) ○1、2年生で3回ずつ、3年生で2回用意されているProjectでは、各学期に学習した内容を生かした活動が設定されてはいるが、各Stepの難易度が高く、目標を達成するための支援が十分ではないという点で課題がある。3-③(1年P.126~127)(2年P.44~45)
特	1	安全・安心な教育の 推進	○海洋ごみ問題の実態やユニバーサルデザイン等について考える教材が 用意されており、多様性や持続可能な地球環境の存続を尊重する姿勢の 醸成がしやすいよう工夫されている。③(1年P.113~119)(3年P.51 ~61)
に優れっ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各 Unit にある Enjoy Chatting には、様々な話題についての問いが書かれており、授業の導入等でやり取りをしやすいよう工夫されている。 ② (2年 P.34) (3年 P.78)
ている	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点	4	構成上の工夫	○社会科、美術科等の他教科に関わる教材が用意されており、教科等 横断的な学びを深められるよう工夫されている。①(1年P.55~61) (3年P.5~15)
特にエ	1	安全・安心な教育の 推進	○1年生時に取り上げられている文法事項が多岐に渡るため、発達の段階 に応じて学習に取り組みにくいという点で課題がある。②(1年P.90) (1年P.114)
工夫・配	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○本文の内容は身近ではない内容が多く難易度も高いため、言語能力の獲得をするための切り口としてハードルが高いという点で配慮を要する。 ④ (2年P.95~103) (3年P.63~72)
配慮を要す	3	学びを支える教育環 境の実現	○1、2年生で3回ずつ、3年生で2回用意されているProjectでは、各学期に学習した内容を生かした活動が設定されてはいるが、各Stepの難易度が高く、目標を達成するための支援が十分ではないという点で課題がある。③(1年P.126~127)(2年P.44~45)
る点	4	構成上の工夫	○特になし

|--|

道徳			東書(東京書籍株式会社)
総評		総評	 ○様々な角度から考察できるような教材が選定されている。特に、国際社会における諸問題を取り上げており、多面的に捉えられるよう工夫がみられる。2-②(2年P.42~49)(3年P.102~105) ○日本の伝統文化や地域社会とのつながりに触れる視点で記述されており工夫がみられる。3-④(1年P.129~133)(2年P.19~22) ○多様性を尊重することや持続可能な社会づくりに向けた記述が少なく、配慮を要する。1-③(1年P.175)(3年P.186~190) ○「いじめ」の構図を取り上げているが、道徳的心情や価値に迫るものではなく、問題解決能力の育成にはつながりにくいため、指導上工夫を要する。2-④(1年P.22~33)(2年P.24~27) ○付録の内容は、知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点で表されていないため配慮を要する。4-①(1年P.172~174)(3年P.175~179)
特に優れている点	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○様々な角度から考察できるような教材が選定されている。特に、国際社会における諸問題を取り上げており、多面的に捉えられるよう工夫がみられる。② (2年 P. 42~49) (3年 P. 102~105)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○日本の伝統文化や地域社会とのつながりに触れる視点で記述されており工夫がみられる。④(1年P.129~133)(2年P.19~22)
	4	構成上の工夫	○特になし
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○多様性を尊重することや持続可能な社会づくりに向けた記述が少なく、 配慮を要する。③(1年 P. 175) (3年 P. 186~190)
工夫・配慮を要する点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○「いじめ」の構図を取り上げているが、道徳的心情や価値に迫るものではなく、問題解決能力の育成にはつながりにくいため、指導上工夫を要する。④(1年 P. 22~33)(2年 P. 24~27)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○付録の内容は、知識と生活との結び付きや教科等横断的な視点で表されていないため配慮を要する。①(1年P.172~174)(3年P.175~179)

道徳			教出(教育出版株式会社)
総評		総評	 ○学んだ道徳的諸価値において、家庭での実践につなげる方法と人間としての生き方について考えるための道筋が例示されている点に工夫がみられる。3-④(1年P.42~47)(3年P.56~61) ○内容項目別教材一覧表において、関連する教科が内容項目ごとに具体的に示されている点に工夫がみられる。4-①(2年P.192)(3年P.192) ○ロールプレイングを行うような学習方法が例示されているが、生徒の多様な考え方を共有し、尊重するような指導方法の提示が少ない点に配慮を要する。1-③(1年P.63)(2年P.137) ○学習内容を深めるために、ロールプレイング等の主体的に考える活動場面が設定されているが、内容を焦点化して指導するには配慮を要する。2-②(2年P.17)(3年P.107) ○データや資料を読み解いて展開させていく内容であるため、生徒たちの個々の発達段階によっては、言語能力、情報活用能力の育成において工夫を要する。2-④(2年P.88~91)(3年P.118~121)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特に優れ	2	未来を切り拓く学 力・体力の向上	○特になし
れている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○学んだ道徳的諸価値において、家庭での実践につなげる方法と人間としての生き方について考えるための道筋が例示されている点に工夫がみられる。④(1年P.42~47)(3年P.56~61)
	4	構成上の工夫	○内容項目別教材一覧表において、関連する教科が内容項目ごとに具体的に示されている点に工夫がみられる。① (2年 P. 192) (3年 P. 192)
特に工夫・配慮を要する	1	安全・安心な教育の 推進	○ロールプレイングを行うような学習方法が例示されているが、生徒の多様な考え方を共有し、尊重するような指導方法の提示が少ない点に配慮を要する。③ (1年 P.63) (2年 P.137)
	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○学習内容を深めるために、ロールプレイング等の主体的に考える活動場面が設定されているが、内容を焦点化して指導するには配慮を要する。②(2年P.17)(3年P.107) ○データや資料を読み解いて展開させていく内容であるため、生徒たちの個々の発達段階によっては、言語能力、情報活用能力の育成において工夫を要する。④(2年P.88~91)(3年P.118~121)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
点	4	構成上の工夫	○特になし

	道徳		光村(光村図書出版株式会社)
総 評		総評	 ○家庭や地域社会を題材とした教材が、バランスよく効果的に配置されている点において工夫がみられる。 3 - ④ (1年P.146~149) (3年P.94~101) ○教材別テーマ一覧において、関連する教科が具体的に示されている点に工夫がみられる。4-① (1年P.184) (2年P.192) ○持続可能な社会をめざすためのコラムが各学年に配置されているが、コラム以外での持続可能な社会をめざすための記述や資料による説得力に欠けるため配慮を要する。1-③ (1年P.80~81) (2年P.80~81) ○学習内容を深めるためのロールプレイングや協働的な活動において、活動量が多くあるため、生徒の多様な考えを共有し、尊重するための時間をつくるには配慮を要する。2-② (1年P.75) (3年P.51~55) ○グラフを読み取ったり、データを見比べたりして展開される内容であるため、生徒個々の発達段階によっては、言語能力、情報活用能力の育成において配慮を要する。2-④ (2年P.86~88) (3年P.60~63)
	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
特 に 優	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
されている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○家庭や地域社会を題材とした教材が、バランスよく効果的に配置されている点において工夫がみられる。 ④ (1年 P. 146~149) (3年 P. 94~101)
	4	構成上の工夫	○教材別テーマ一覧において、関連する教科が具体的に示されている点に 工夫がみられる。①(1年 P. 184)(2年 P. 192)
特に工夫・配慮を要する点	1	安全・安心な教育の 推進	○持続可能な社会をめざすためのコラムが各学年に配置されているが、コラム以外での持続可能な社会をめざすための記述や資料による説得力に欠けるため配慮を要する。③(1年P.80~81)(2年P.80~81)
	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○学習内容を深めるためのロールプレイングや協働的な活動において、活動量が多くあるため、生徒の多様な考えを共有し、尊重するための時間をつくるには配慮を要する。②(1年P.75)(3年P.51~55) ○グラフを読み取ったり、データを見比べたりして展開される内容であるため、生徒個々の発達段階によっては、言語能力、情報活用能力の育成において配慮を要する。④(2年P.86~88)(3年P.60~63)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○特になし

道徳		道徳	日文(日本文教出版株式会社)
総 評		総 評	○よりよい社会の実現のために、SDGs に関わる教材・コラムが多数配置され、「自立と共生」「環境と未来」のテーマに関連する教材・コラムがコニット化されている。また、持続可能な社会づくりについて自分を見つめ直し、気づき、考え、具体的な実践ができる態度の育成につながるよう工夫されている。1-③(1年P.106~109)(3年P.118~121) ○オリエンテーションのページとして「道徳科での学びを始めよう!」が設けられ、気づいたことを主体的に考え、話し合い、多面的に考察できるように配慮されている。2-②(1年P.4~5)(2年P.4~5) ○問題発見・解決能力等を育成するため、ペアワークやグループワークを通じて、言語活動を重視した活動事例や過程が具体的に示されている点に工夫がみられる。2-④(1年P.112~115)(2年P.102~105) ○ユニット「よりよい社会を考える」が各学年に年間複数回配置されており、家庭や地域社会とのつながりを深め確かめられることで、家庭や自分が住む地域社会を考えることにも結び付けることが可能となるような工夫がみられる。3-④(2年P.96~99)(3年P.122~125) ○巻末の内容項目別教材一覧に、他教科との関連とそのテーマが明示され、分かりやすくまとめられているところに工夫がみられる。4-①(1年P.176)(3年P.192)
	1	安全・安心な教育の 推進	○よりよい社会の実現のために、SDGs に関わる教材・コラムが多数配置され、「自立と共生」「環境と未来」のテーマに関連する教材・コラムがユニット化されている。また、持続可能な社会づくりについて自分を見つめ直し、気づき、考え、具体的な実践ができる態度の育成につながるよう工夫されている。③ (1年 P. 106~109) (3年 P. 118~121)
特に優れてい	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○オリエンテーションのページとして「道徳科での学びを始めよう!」が設けられ、気づいたことを主体的に考え、話し合い、多面的に考察できるように配慮されている。②(1年P.4~5)(2年P.4~5) ○問題発見・解決能力等を育成するため、ペアワークやグループワークを通じて、言語活動を重視した活動事例や過程が具体的に示されている点に工夫がみられる。④(1年P.112~115)(2年P.102~105)
る点	3	学びを支える教育環 境の実現	○ユニット「よりよい社会を考える」が各学年に年間複数回配置されており、家庭や地域社会とのつながりを深め確かめられることで、家庭や自分が住む地域社会を考えることにも結び付けることが可能となるような工夫がみられる。④ (2年 P.96~99) (3年 P.122~125)
	4	構成上の工夫	○巻末の内容項目別教材一覧に、他教科との関連とそのテーマが明示され、分かりやすくまとめられているところに工夫がみられる。① (1年P.176) (3年P.192)
特に	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
工夫・配慮を要	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
安 す る 点	4	構成上の工夫	○特になし

道徳			学研(株式会社 Gakken)
総評		総評	 ○「ユニット学習」として SDG s や多様性の尊重に特化した教材を採用しており、協働的な学びができるよう工夫している。 1 - ③ (1 年 P. 108~123) (2 年 P. 72~87) ○各学年で「考えを深める 4 つのステップ」というコーナーを設けており、多面的・多角的に考え、議論し、主体的に考えることができるよう工夫している。2 - ② (1 年 P. 9) (2 年 P. 9) ○現代的課題に対応して問題発見・解決能力等を育成するための活動事例が示されているが、データや資料を読み取り、理解する等の情報活用能力の育成には配慮を要する。2 - ④ (1 年 P. 68~71) (2 年 P. 82~85) ○家庭や地域社会との関わりについてのコーナーはあるが、「三行詩」や「写真・イラスト」を用いており、読みもの教材ほどの説得力が資料にはないため、教材の選定に配慮を要する。3 - ④ (2 年 P. 116~117) (3 年 P. 79) ○各学年とも目次や巻末において内容項目、主題名や「テーマ」とする内容との関連性は明示されているが、教科との関連付けを考える記述については配慮を要する。4 - ① (1 年 P. 2~5) (2 年 P. 2~5)
44	1	安全・安心な教育の 推進	○「ユニット学習」として SDG s や多様性の尊重に特化した教材を採用しており、協働的な学びができるよう工夫している。③ (1年 P. 108~123) (2年 P. 72~87)
特に優れっ	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○各学年で「考えを深める4つのステップ」というコーナーを設けており、 多面的・多角的に考え、議論し、主体的に考えることができるよう工夫 している。②(1年 P. 9)(2年 P. 9)
ている点	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○特になし
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
≥に工夫・配慮を要する点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○現代的課題に対応して問題発見・解決能力等を育成するための活動事例が示されているが、データや資料を読み取り、理解する等の情報活用能力の育成には配慮を要する。④ (1年 P.68~71)(2年 P.82~85)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○家庭や地域社会との関わりについてのコーナーはあるが、「三行詩」や「写真・イラスト」を用いており、読みもの教材ほどの説得力が資料にはないため、教材の選定に配慮を要する。 ④ (2年 P. 116~117) (3年 P. 79)
	4	構成上の工夫	○各学年とも目次や巻末において内容項目、主題名や「テーマ」とする内容との関連性は明示されているが、教科との関連付けを考える記述については配慮を要する。①(1年P.2~5)(2年P.2~5)

道徳		あか図(あかつき教育図書株式会社)
総評		 ○各学年とも「持続可能な社会づくり」をテーマに話し合い、協働した学習活動ができるよう工夫されている。 1 - ③ (1年P.180~181) (2年P.180~181) ○「いじめ」をテーマに様々な角度から総合的に考察し、物事を多面的・多角的に捉えられるように構成されており工夫されている。 2 - ② (1年P.32~37) (2年P.28~29) ○「いじめ」をテーマに自分の考えを深め、問題発見・解決能力等を育成できるよう心に訴えかけるなどの工夫がみられる。 2 - ④ (2年P.30~33) (3年P.38~41) ○各学年の巻末には「ふるさとに学びを広げよう」をテーマに、家庭や地域社会とのつながりを深め、生活に密着した内容を確かめられるような構成となっているため工夫がみられる。 3 - ④ (1年P.182~183) (2年P.182~183) ○巻末に教科との関わりを示した表は例示されているが、教科等横断的な視点により学びを深めるということについては工夫を要する。 4 - ① (1年P.184) (2年P.184)
	1 安全・安心な教育の 推進	○各学年とも「持続可能な社会づくり」をテーマに話し合い、協働した学習活動ができるよう工夫されている。③ (1年 P. 180~181) (2年 P. 180~181)
特に優れてい	2 未来を切り拓く学 カ・体力の向上	 ○「いじめ」をテーマに様々な角度から総合的に考察し、物事を多面的・ 多角的に捉えられるように構成されており工夫されている。 ②(1年 P. 32~37)(2年 P. 28~29) ○「いじめ」をテーマに自分の考えを深め、問題発見・解決能力等を育成できるよう心に訴えかけるなどの工夫がみられる。 ④(2年 P. 30~33)(3年 P. 38~41)
いる点	3 学びを支える教育環 境の実現	○各学年の巻末には「ふるさとに学びを広げよう」をテーマに、家庭や地域社会とのつながりを深め、生活に密着した内容を確かめられるような構成となっているため工夫がみられる。 ④(1年P.182~183)(2年P.182~183)
	4 構成上の工夫	○特になし
特に	1 安全・安心な教育の 推進	○特になし
上工夫・	2 未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○特になし
配慮を要する点	3 学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○巻末に教科との関わりを示した表は例示されているが、教科等横断的な 視点により学びを深めるということについては工夫を要する。① (1年P.184) (2年P.184)

道徳			日科(日本教科書株式会社)
総評		総 評	 ○ウェルビーイングカードを使い、自己理解を深めて自分の考えを出し合い、他者理解にも繋がるよう工夫されている。 1 - ③ (1年 P. 6) (2年 P. 6) ○写真やグラフなど多彩な情報を積極的に取り入れることにより、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育成できるよう工夫されている。 2 - ④ (1年 P. 92~95) (2年 P. 66~69) ○教科書の冒頭に「道徳授業を創り出そう」が示されており、授業の進め方についての記述はあるが、主体的に考え、意見を出し合い、話し合う活動については配慮を要する。 2 - ② (1年 P. 4~5) (2年 P. 4~5) ○学んだことを家庭や地域社会において活かし貢献していくためには、考える方法についての例が少ない点に配慮を要する。 3 - ④ (1年 P. 108~111) (3年 P. 114~117) ○他教科との関連やテーマがまとめられていないので、教科等横断的な視点への配慮が必要である。4 - ① (1年 P. 2~3) (2年 P. 2~3)
— — 特	1	安全・安心な教育の 推進	○ウェルビーイングカードを使い、自己理解を深めて自分の考えを出し合い、他者理解にも繋がるよう工夫されている。③ (1年P.6)(2年P.6)
でに優れている点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○写真やグラフなど多彩な情報を積極的に取り入れることにより、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育成できるよう工夫されている。 ④ (1年P.92~95)(2年P.66~69)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○特になし
	4	構成上の工夫	○特になし
特	1	安全・安心な教育の 推進	○特になし
に工夫・配慮を要する点	2	未来を切り拓く学 カ・体力の向上	○教科書の冒頭に「道徳授業を創り出そう」が示されており、授業の進め方についての記述はあるが、主体的に考え、意見を出し合い、話し合う活動については配慮を要する。 ②(1年P.4~5)(2年P.4~5)
	3	学びを支える教育環 境の実現	○学んだことを家庭や地域社会において活かし貢献していくためには、考える方法についての例が少ない点に配慮を要する。 ④ (1年 P. 108~111) (3年 P. 114~117)
	4	構成上の工夫	○他教科との関連やテーマがまとめられていないので、教科等横断的な視点への配慮が必要である。① (1年P.2~3) (2年P.2~3)